

MAMA

～ママを守る為に
僕がした事～



サークル

スーパーイチゴちゃん

原作

DraGon9

作画

みさおか



MAMA

～ママを守る為に
僕がした事～







んっん…っ

じゅっ
じゅっ

ふうっ
ふうっ

じゅっ
じゅっ

じゅっ
じゅっ

じゅっ
じゅっ
じゅっ

じゅっ
じゅっ

じゅっ
じゅっ

もっと
深く舐めろ…

ふっ…
みゆき…

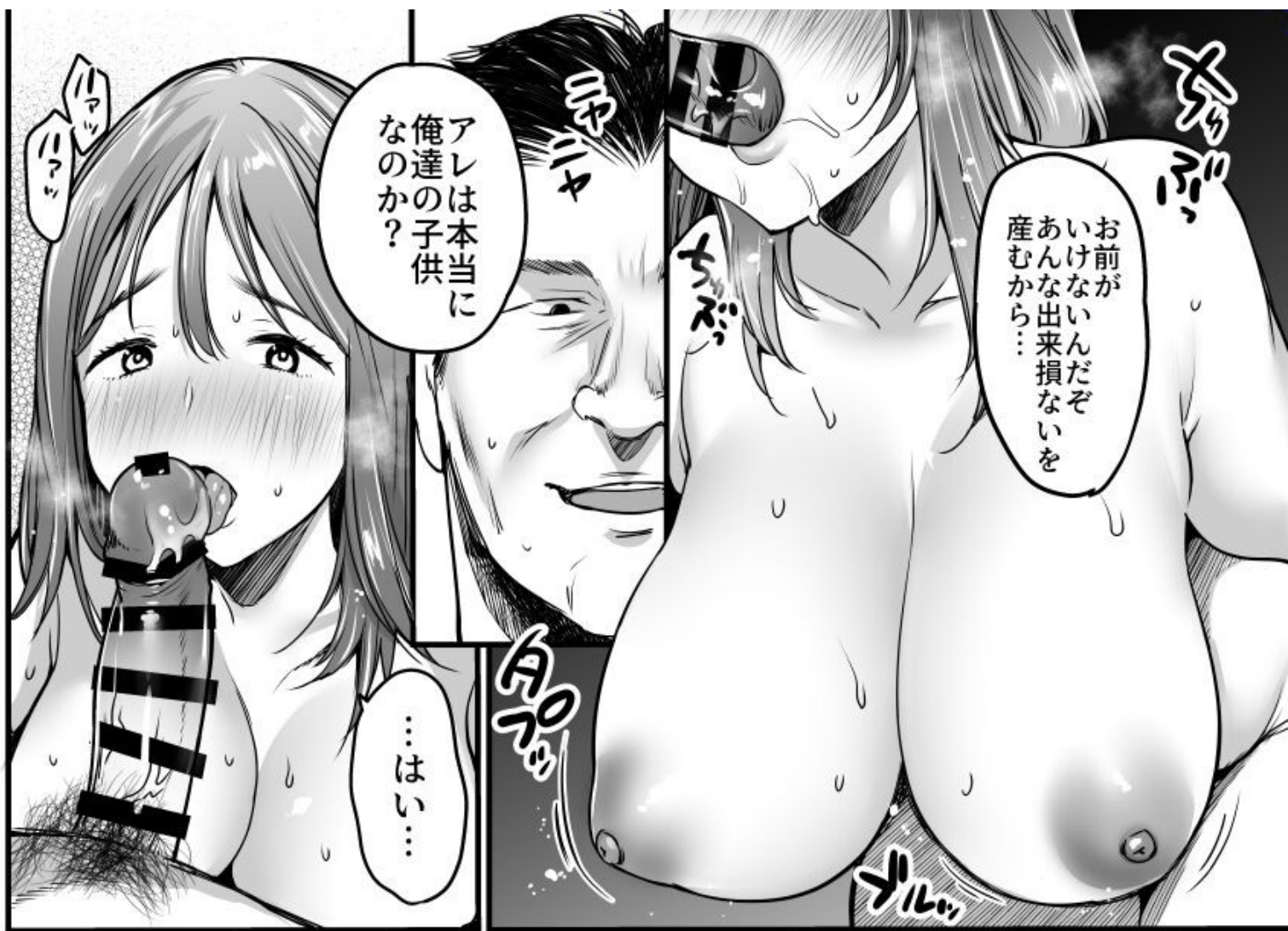
じゅっ
じゅっ

は…い…



おらっ
もつと吸え!
早く!!





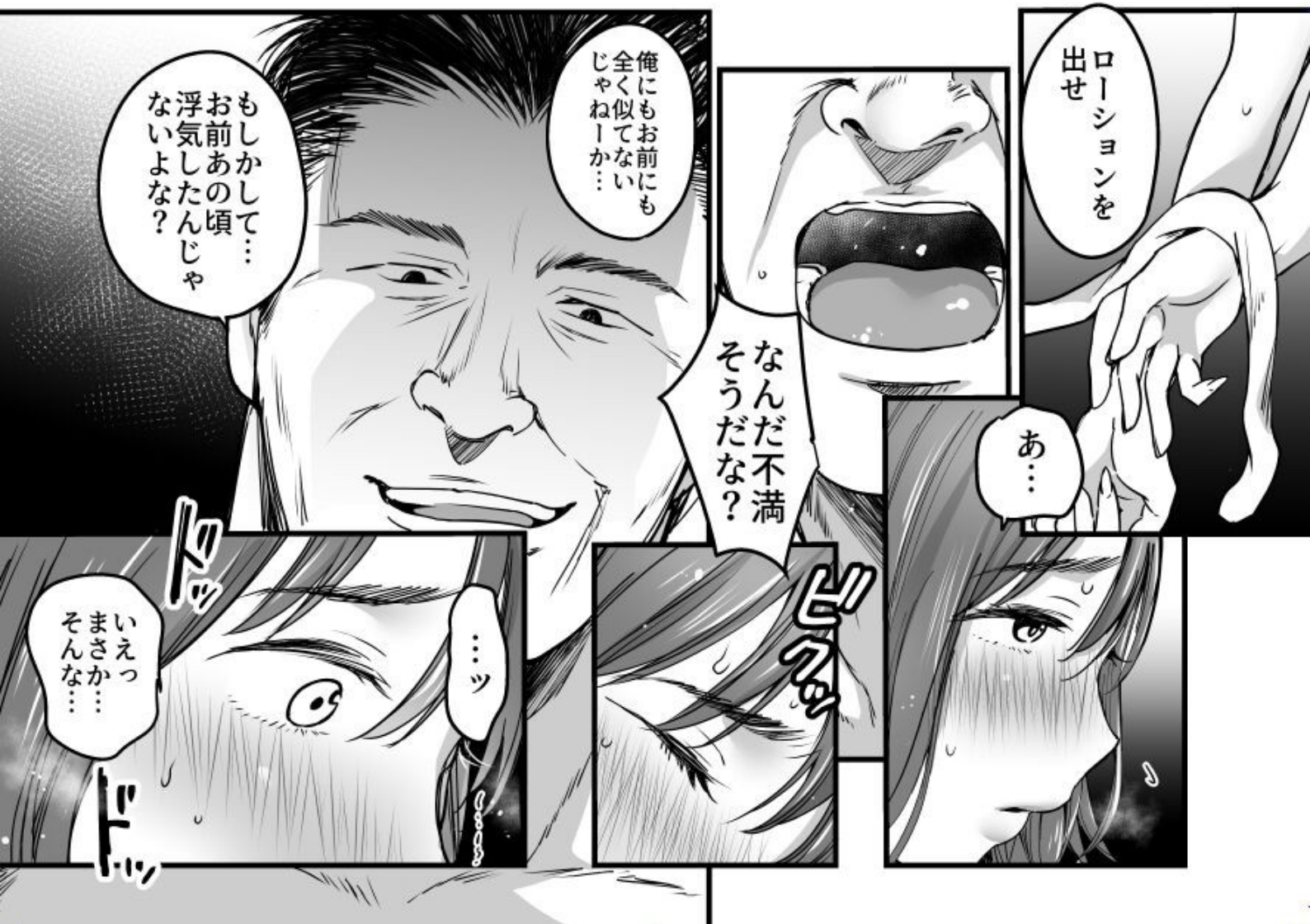
アレは本当に
俺達の子供
なのか？

お前が
いけないんだぞ
あんな出来損ないを
産むから…

…はい…

ミヤ

ブルッ



もしかして…
お前あの頃じゃ
ないよな？

俺にもお前にも
全く似てない
じゃねーか…

ローションを
出せ

なんだ不満
そうだな？

あ…

いえっ
まさか…
そんな…

…ッ

ドッ

ドッ

おい…
返事聞こえねえぞ

私…
浮気なんて
してません…

じゃあどうして
あんなのが
産まれたんだ？

俺とお前の
DNAなのに…

きやつ

ウソをついてないか
身体に聞いてやる…

あっあああ…ッ

イッ



ああッ
やめてッ

あなたッ
そこッ
おッ
お尻はッ

何だあ？

お尻は
もうイヤ
ですッ

あッ

大きいのが
好きだろ!!

ほうら!!
三本入ったぞ

あッ
あッ
あッ

いやッ

あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ

おおッ
お前の直腸
あつたけえ!

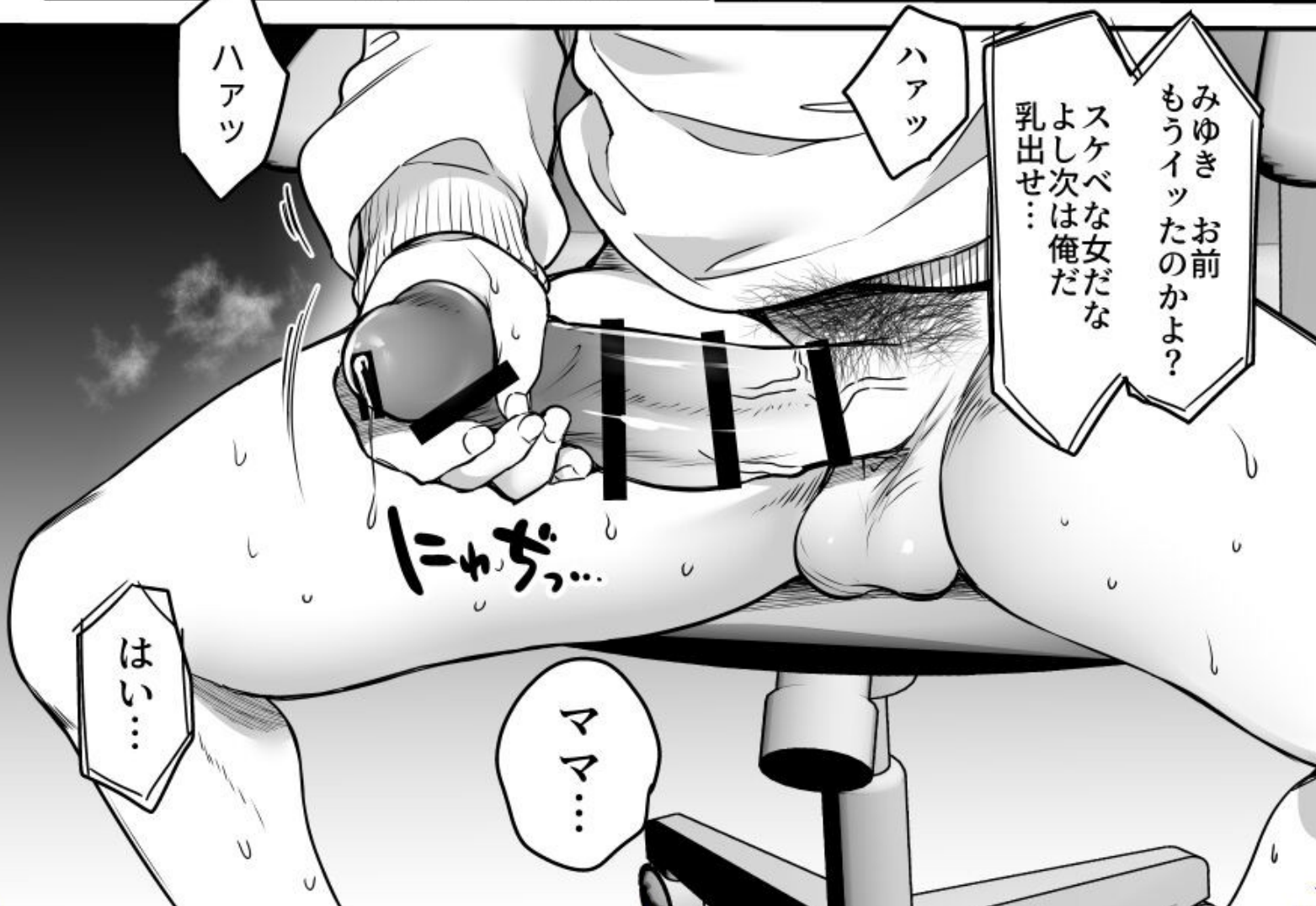
あッ

あッ

いや止めないッ
コレに耐えたら
オマエを認めてやる

はははッ
はははッ
楽なもんだろッ笑







みゆき！
乳からはみ出た
ちんぽの先を吸えっ

しゃぶれっ
しゃぶれっ！！

はい…

ちんぽの先を吸えっ

しゃぶれっ
しゃぶれっ

しゃぶれっ
しゃぶれっ

しゃぶれっ
しゃぶれっ

おっ おおっ

出るっ！
出るっ！





うおおおお

くっはあっ
はあはあっ

ちんぽ吸えっ
もっと強くっ

ビュッ

ビュッ

ズチュ
ズチュ

あ...

ううう...うはあっ
出た〜っ

ママ
ママッ

...くっ

ズチュ
ズチュ

ズチュ

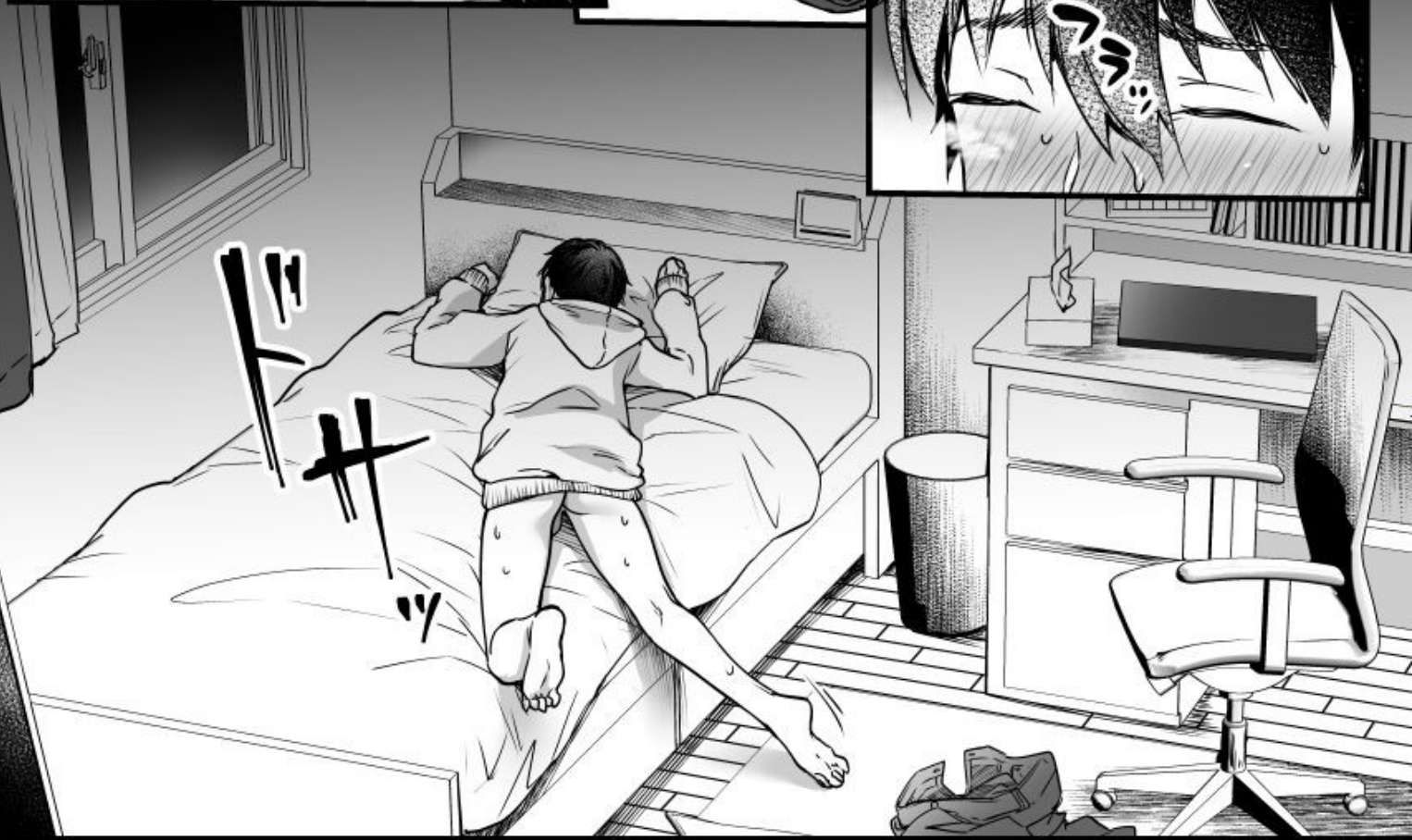


さあ綺麗に
掃除しろ



丹念にな...笑





お母さんの着替えを
見たくて忍ばせたま
いぬいぐるみは
クマのぬいぐるみ
思ってもいない光景を
映し出した！

すー！

すー！

それは父親のお母さんに
対する屈辱的な
性的虐待だった！

異常だとわかっていても
それを観て興奮してしまう
自分が情けなかった





私立中学受験…

当時成績は良く
模試の志望校判定は
必ずA判定だった

でも何故か
本番では受験した
すべてに落ちた…

あの時の父の
落胆ぶりは
凄まじく

それは
すぐに
怒りに
変わって…

僕は散々に
侮蔑的な言葉で
罵られた…

高校受験でも
第二志望には
やはり不合格…

荒れた父は狂人とも
思える程だった…

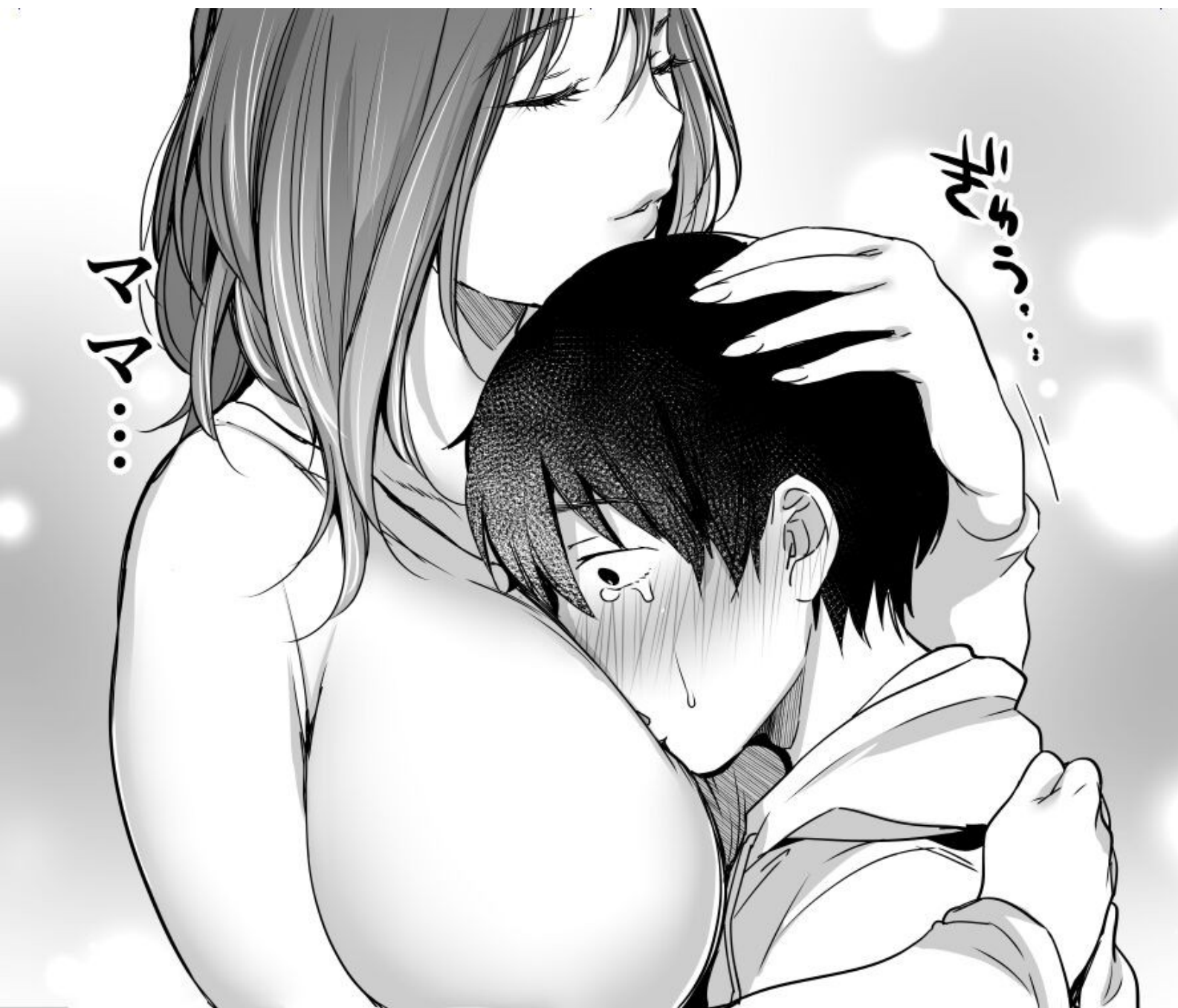
今思い返しても

辛く惨めな記憶だ…

お母さん…

だふん

うん…拓郎
どうだったの？





こんな時も
エッチな事を
考えてる…



ママはいつだって
僕にやさしい…
それなのに僕は…

お母さんッ
ごめん……



ッ
ッ
ッ



落ち着いて
拓郎

そのまま
いいのよ

拓郎の涙は
汚くないから！

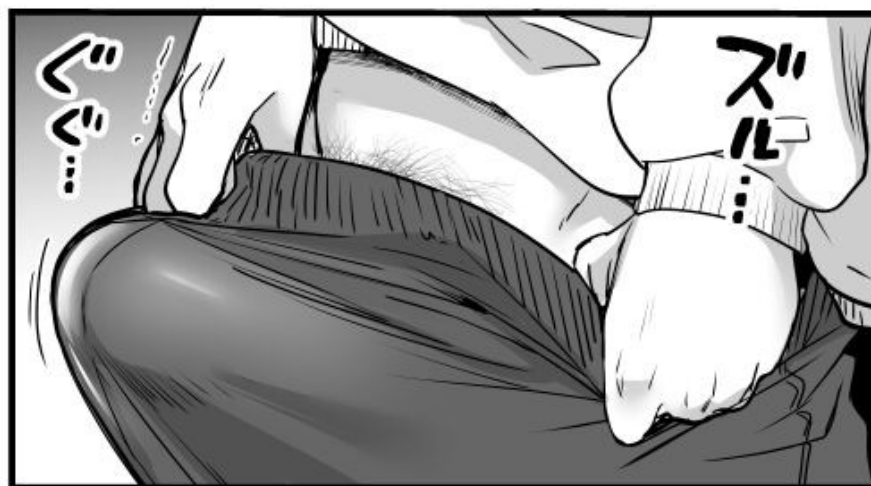
いいやつ
汚いよっ

もうちよつと…
もうちよつとだけ…

僕キレイに
するよっ!!



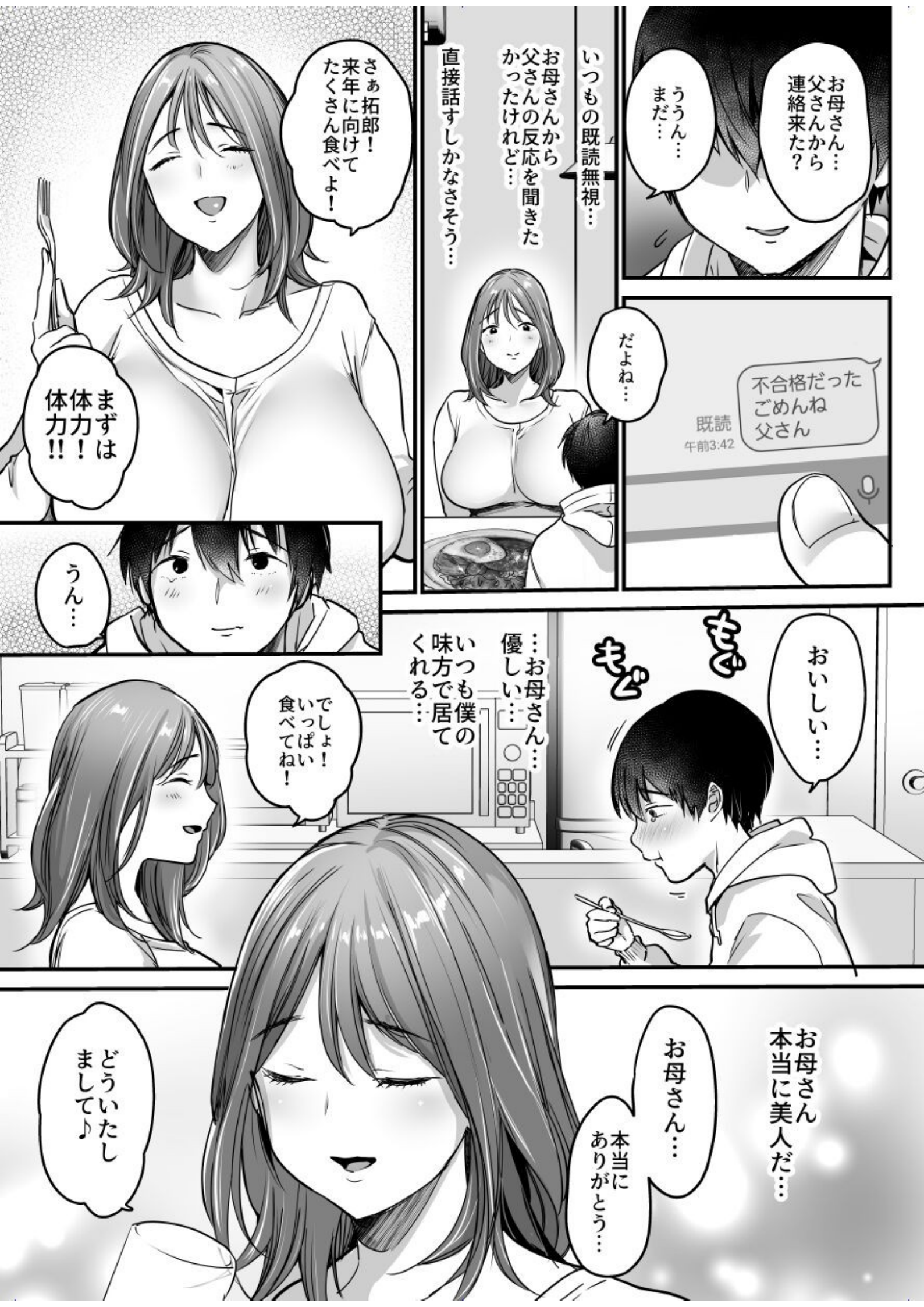












お母さんから
父さんから
連絡来た？

ううん…
まだ…

いつもの既読無視…

お母さんから
父さんの反応を聞いた
かったけれど…

直接話すしかなさそう…

さあ拓郎！
来年に向けて
たくさん食べよ！

まづは
体力！！

だよね…

不合格だった
ごめんね
父さん

既読
午前3:42

うん…

：お母さん…
優しい…
いつも僕に
味方で居て
くれる…

でっしょ！
食べない！
食ってねえ！

おいしい…

もど
もど

お母さん
本当に美人だ…

お母さん…

本当に
ありがとう…

どういたし
まして♪

ねえお母さん
覚えてる？

家庭科の授業で
蒸しパン
作ったこと

ああ！

うん！
覚えてるよ
美味しかったよね
あの蒸しパン♡

その日は家庭科の
授業参観で親子で
蒸しパンを作った

その時
同じ班の女の子
から：

ねー！
拓郎くんのお母さんって
若くて美人だねー

てか
拓郎くん
と似てないねー！

それまで僕は
自分とお母さんが
似ていないだなんて
思ってもいなかった

？

えーホント!?

お母さんは
拓郎と似てる
と思うけどなあ

特に子供の頃なんて
そっくり！

可愛かった
なあ拓郎！

それにね
ソツクリも

ソコ!!
まあ
確かに！

そうだ！拓郎
ご飯食べたら
懐かしの蒸しパン
作ろうよ！

そうだね！
うんっ作ろう
あれ美味しう
かったもんね！

少しでも元気
付けよう！
ありがとう
お母さん！

それにしても
本当に僕のお母さん!?

なあに!?
拓郎まで!?
疑ってるの？

アルバムだって
あるでしょう！

そういえば昔
僕が産まれた時の
写真を見せて
貰った事がある

初産だったこともあり
難産だったと話してくれた…

写真の中のお母さんは
涙を浮かべて
僕をしつかりと抱き
幸せに満ちた
表情をしていた…

そうだよね
ずっと一緒に
いてくれた

できたよ☆

本当に僕のことを
大切にしてくれてた…

おかあさん！
やつぱり美人だ…

…そして天然で
子供っぽい…

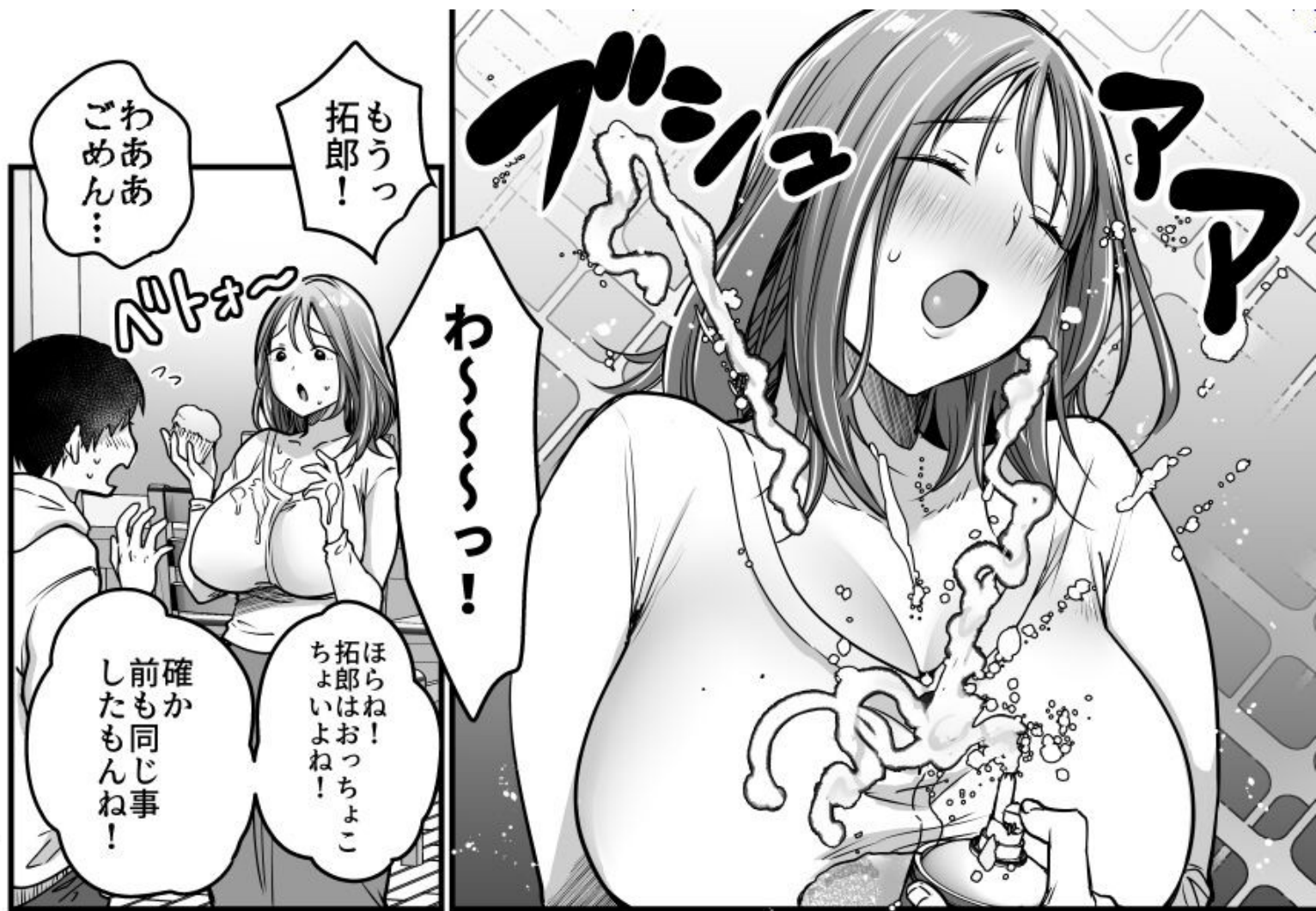
でも蒸しパンに
合うかなあ!?

合うかどうか
試してみようよ！

いつも楽しいことを
教えてくれる…

はい、あ次は
拓郎くんは
やってみて！

うん！

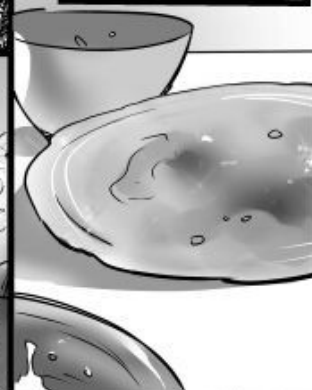






お前…

飯食ってオマケに
ケーキまで食べて
たのか!?



おいおい?
大学落ちといて
ホームパーティー
かよっ!?

あ…あなた…
これは私が…

拓郎!

お前は一体
何考えてんだ!?

え!?

これからどうする
つもりなんだ!

中学も高校も
しまいには
大学受験も失敗
しやがって!

お前は部活も
入ってないし

バイトしよう
にもどこも
面接落ちて!

ヒマでいくら
でも受験勉強
が出来たろう
がっ!

彼女も
いねえし!









まただ…
またお母さんが
僕のことです
責められてる…

みゆき
口を開けろ

あ…

早く
開けろ！

ああッ…



はい…

罰だ…
啜えろ

お母さん…

しないで…





お前が悪いんだぞ... あんなに弱っちい負け犬に育てやがって...

さあ休憩はもう一度口開けろ!!



最後に奥の奥に流し込んでやるからよ!

お母さん!! しないです!!



んぐうううッ

ゴボッ
ゴキョッ

よしもう少し一滴残さず飲み干せよッ

ああ... ママッ
ママ...

ホラ吸えっ!!
吸い上げろ!!



あの根性無しにはキツク言っておけよ!!



うぶっ

どうだ! 美味いか! ちよつと休憩だ!

それじゃあ俺はちよつと仕事の付き合いで出掛けて来るから...

はあ...

か...



お母さん……!



なんだお前
まだそこに
いたのか?



めっ

ビクッ

おいおい今更
受験勉強か!?



お前はまったく
どうしようも無い
ヤツだ! あゝあゝ……



ザッ



ガチャ

!!

お母さん……!!



ガチャッ

開けるよっ





うっ／＼



ん…
大丈夫よ
拓郎…

お母さん…?
どうしたの?
大丈夫!?



お母さん!!
大丈夫なんか
じゃないでしょ!

僕…
聞いたんだからっ!

これお父さんの
オシッコの
臭いだよね!?

もうッお母さんッ
こんな事させられて
なんで嫌って言わ
ないのっ!

僕の事にかこつけて
お母さんをバカに
して…!!

こんな無茶苦茶な事されて!!
お母さんは嫌じゃないのっ!!



拓郎…

お母さん…!!

昔は…

あんなじゃ
なかったのよ…

…優しかった…



…お母さん…



もう今はその頃の
父さんじゃない
でしょっ！

それ……
わかってる
でしょ！
お母さんも！

僕……知ってるんだ
父さん……
浮気してるよね

見たんだよ
街中で父さんが
若い女の人を車に
乗せるところ……
僕……見たんだよ！

今日だってきつと
女の人の所だよ
そうに決まってる！

……

……



お母さん……
お風呂入ってよ
僕すぐに用意
するから……

ごめんね……
ありがとう……
拓郎

ううん
僕のせいでお母さんが
こんな目に遭ってるん
だから……

拓郎は悪く無いよ……
だからそんな風に
言わないの……

……とにかく
今はゆっくり
お風呂に入って
お母さん……

……うん



すう...

すう...

お母さん...



ビッ

ガッ



怒涛の二日だった...



ダッ

お母さんっ!?

あつ拓郎ごめんねッ
ちよつと立ちくらみ
しちゃって...

お母さん...

今夜...僕の
部屋で休もう...



どうせお父さんは
今夜帰って来ないよ...

...

僕...
なんだか
怖いんだ...

お母さんの事が
心配なんだ!

拓郎...

ね...今夜は僕も
落ち着かないんだ...

ぎゅ

あ...



お母さん…
今日は本当に
ごめん…
僕が合格さえ
していれば…

ううん
お母さんが
余計な事を
言ってしまった
から…

拓郎のせいじゃ
ないよ…

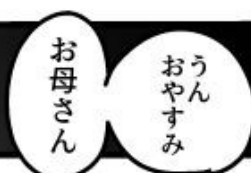


でも今夜は昔
みたいにオレンジの
豆電球にしようか！

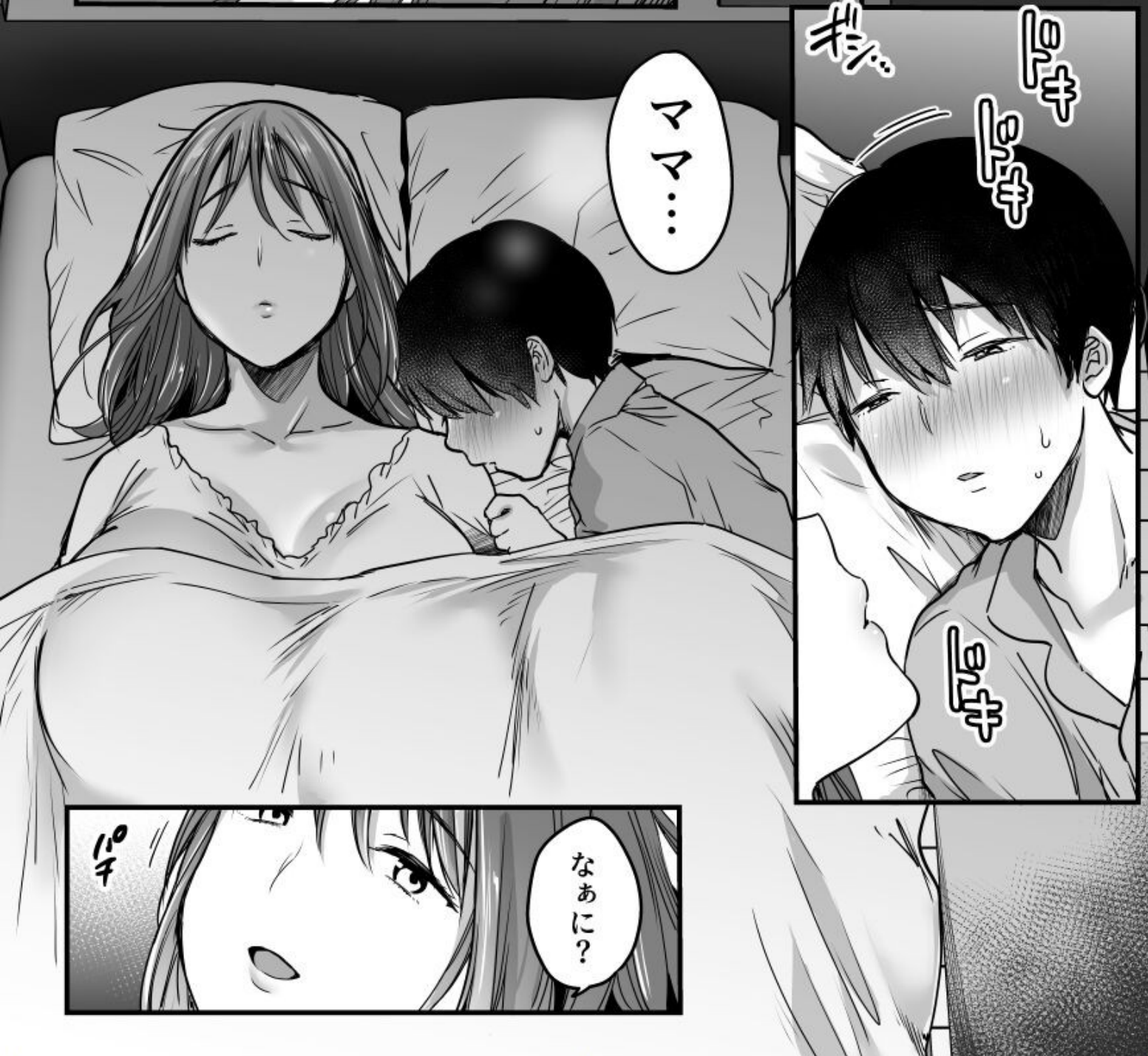
ぷっ！
もう僕子供じゃ
ないよ！

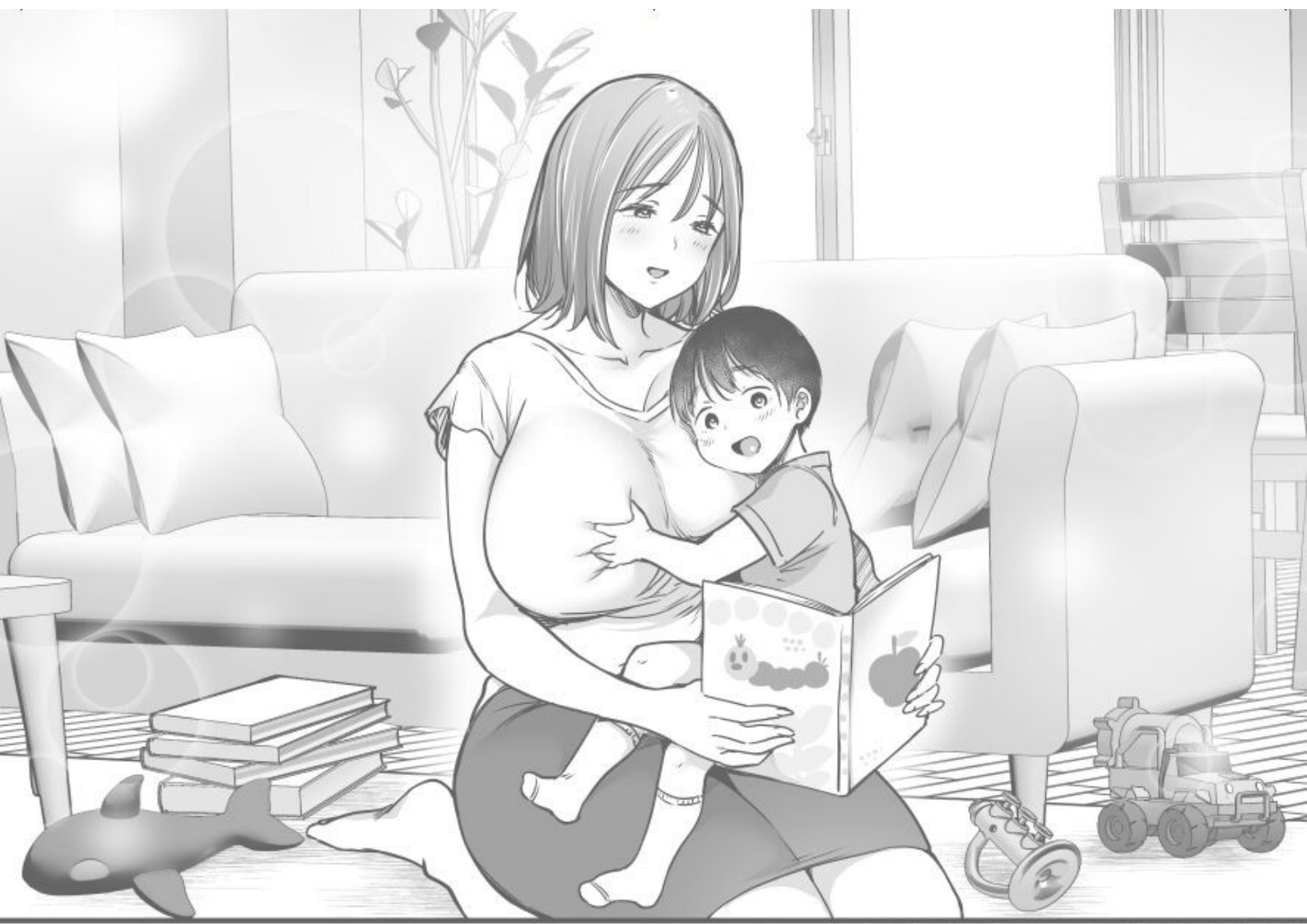


あつ拓郎
電気は真っ暗で
大丈夫？



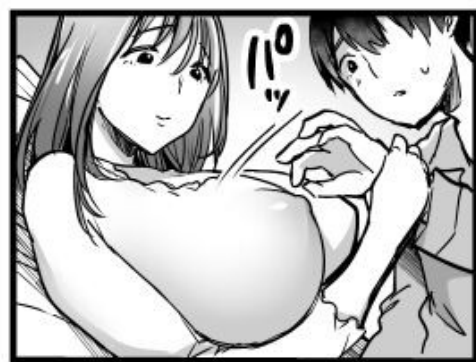




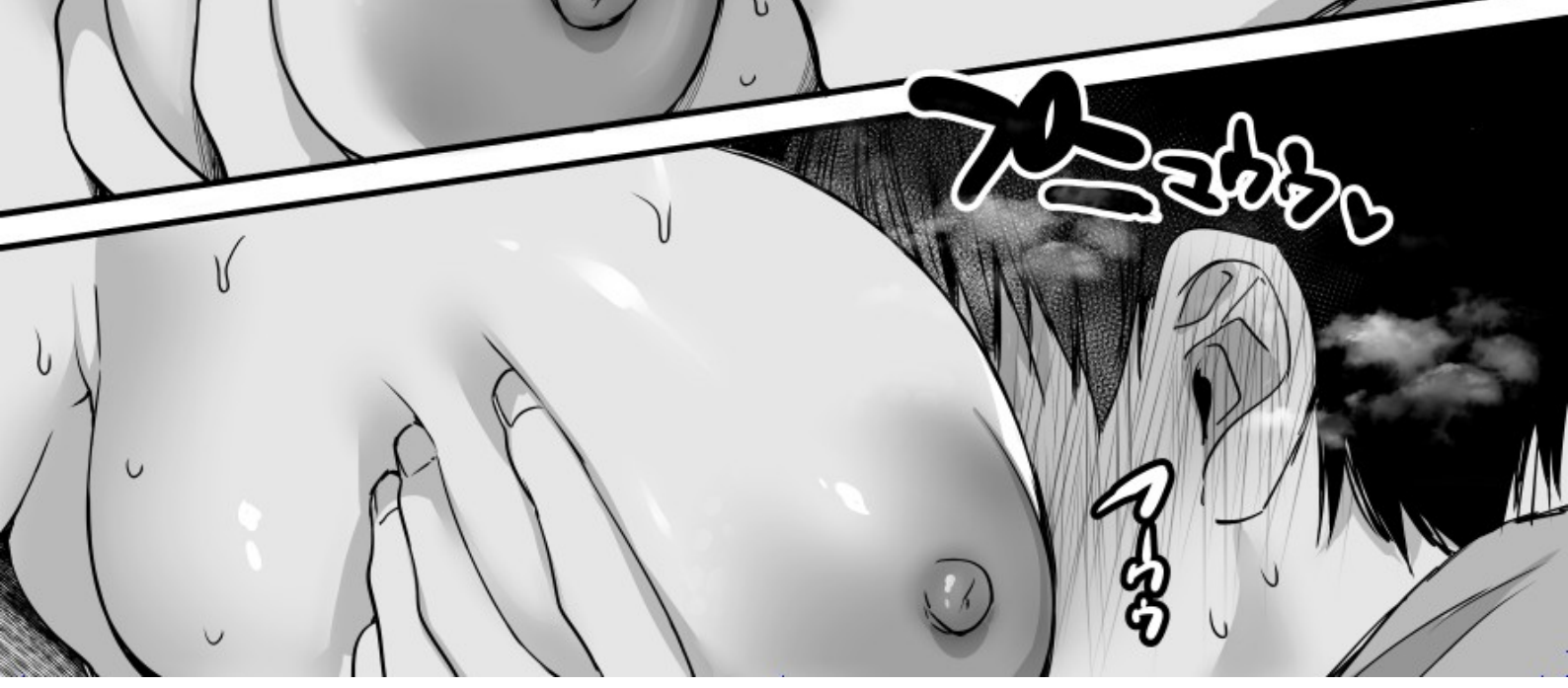
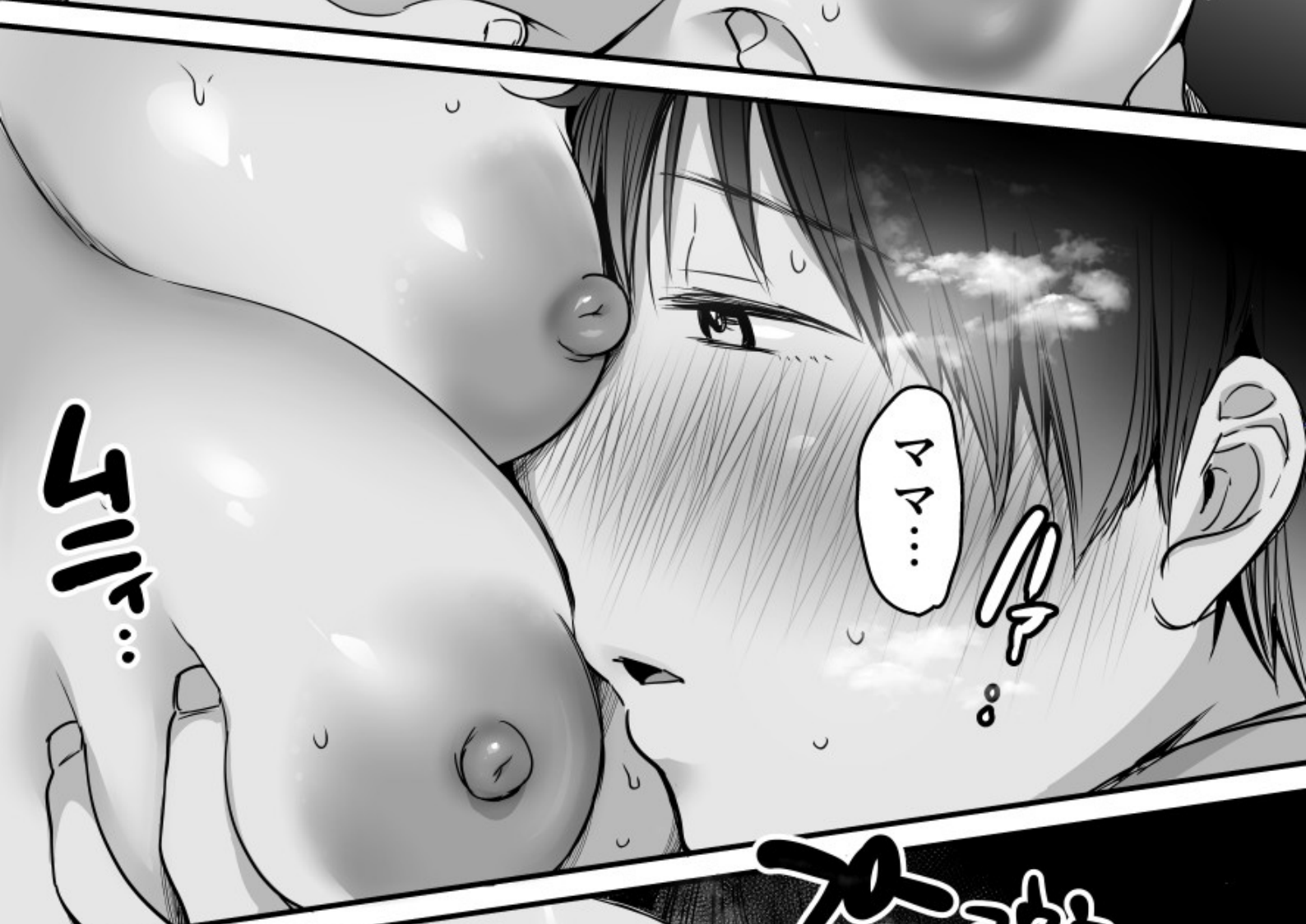
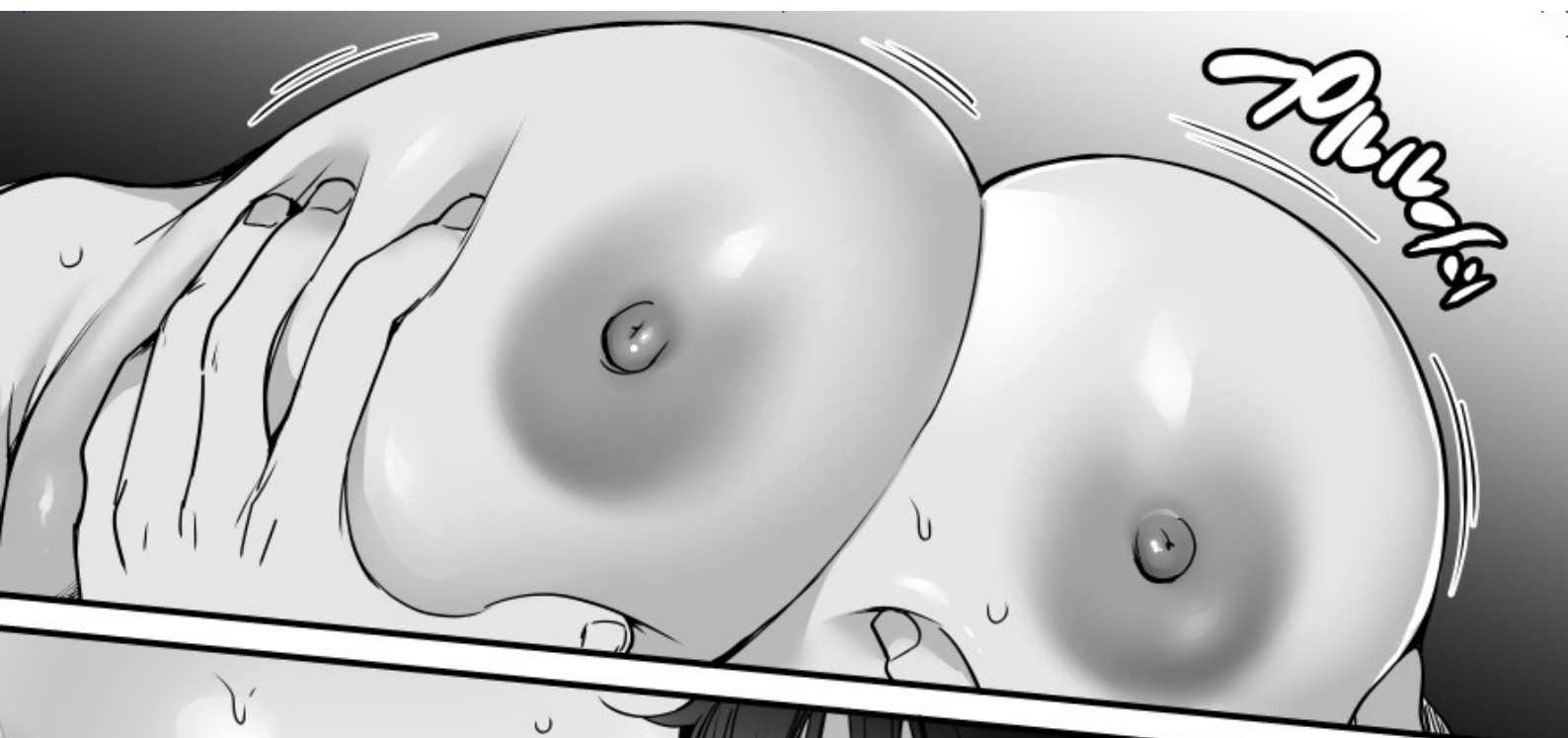














はっはっはっ

くう...

ぐわっ

ずっずっ



あ...



んっ
んっ



んっ

んっ



んっ...



ああ...

ママ...
大好き...

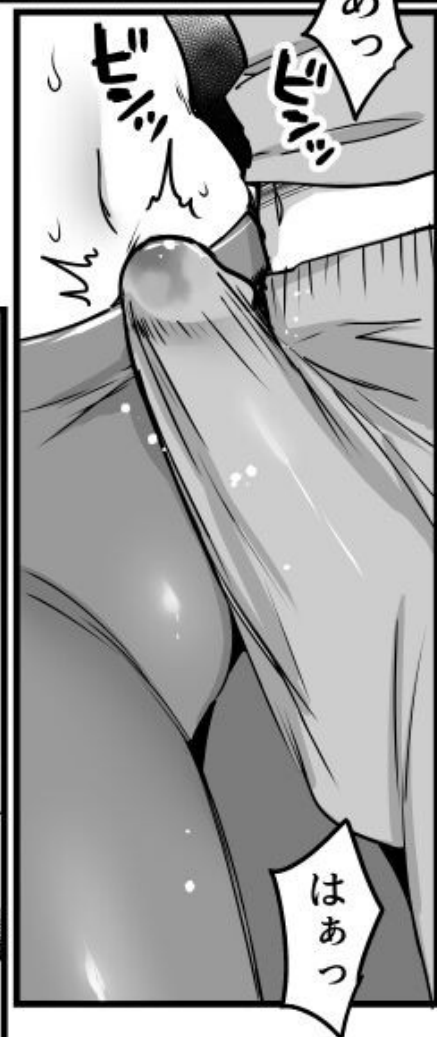
ずっずっ

んっ

んっ

んっ

んっ
んっ



ねっ…
拓郎

僕ッ
ママのことが
好きだ…

ママ…

ハアッ

ハアッ

ママはお父さんのこと
どう思ってるの？

それにいつも
ママをバカにして…

いつも酷い事
されてるよね！

僕…それが
すごく嫌なんだ!!

だから
もうその頃の
お父さんじゃ
ないでしょ!?
ねえっ!!
ママっ!!

昔はああじゃ
無かったのよ…

ううん拓郎
ママは大丈夫
だから…

だってママが
可哀想だよっ!

…
そうね…

今夜は少し
疲れたね…

拓郎もずっと
苦しかったよね…

ほんとに
ごめんね…

…ううん
ママは悪く
無いよ…

もう…今夜は
寝ましよう…

おやすみ
拓郎

うん…

おやすみ
ママ…

もう…
無理なのかも…

翌朝

おお
みゆき!!

……ッ!

あつあなた
お帰りなさいっ!

バタン

ン!? お前
拓郎の部屋
から…?

た: 拓郎が
具合悪い
みたいで…

へっ! 大学落ちて
療養中かよ
どこかの政治家
さんみたいだな

ガバッ

女物の
香水の
匂い…

シャワー
浴びて
くるわー

付き合いで
呑んで麻雀
させられてさ

いやー
疲れたよ

オイ

オイ





もっと
ケツの穴に
喰らいつけ!

みゆきっ

ハッ

ハッ

あひっ!
くふうッ!
気持ちイイッ

くあっ



ハッ

ぐっ

俺はしっか
精子出さね
眠れないタ
だから!

ハッ

ハッ



そうそう
舌を尖らせて
突っ込め!!

グリグリ
抜き挿し
しろッ!!

それだ!それ!
そのまま
一時間やれ!

ハッ

くそッ

ぐっ...

ハッ

すっかりホジって
あの不合格野郎のことを
忘れさせてくれよお!
みゆきい...笑

やっぱり
みゆきはケツの穴舐め
させたら日本一だな!!

ぐっ



こんな…こんな…
ママをコケにしてっ!!

僕の大好きなママに
肛門掃除なんか
させて…

どうだよ!
みゆき!!
答えろよっ!

どうだ!
美味いか俺の
肛門は!!

散々外で
女遊びした後にッ…



ガッ!
くっくくお



ズ?

そのまま
チンポを下に
引っ張ってしこけッ



おおおっ
でるでるッ

うはっ…ッ

う

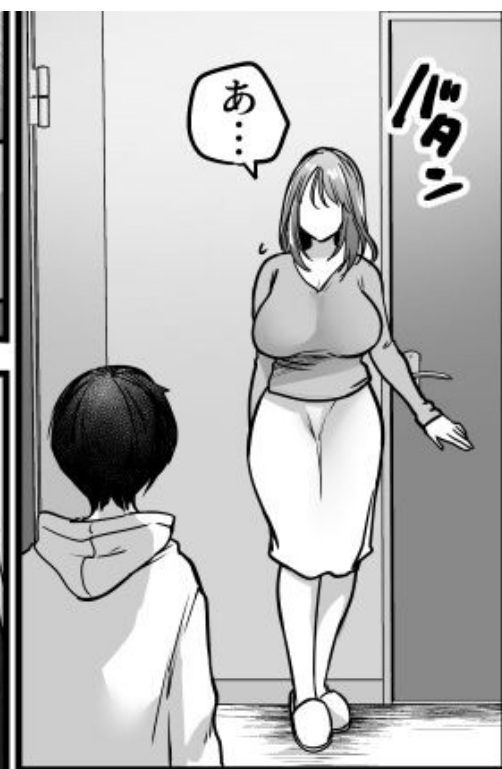
う

う

ヒュル

ヒュルッ

ヒュル





んんっ

んっ

んんっ
んんっ

んんっ
んんっ

ママっ
聞いて!

拓ちゃんっ

その時：
おばあちゃん家に
逃げようっ!!

来週お父さん
出張だよね...

おばあちゃん...

.....
っ

2年前

最近顔を出さないけど周ーさんとは上手くやってるの？

…うん！

もちろんよ
お母さん

だが実際は
事業が拡大し
軌道に乗ると
周ーはそれまで
とは違って変わ
外に女を求めた

高級車を次々と
買い漁り
キャバクラや
風俗通いが
派手に始まった

無断外泊が増えた頃
愛人らしい女との
SNSのやり取りを
知るに至った

きっと…いつか…
みゆきのそんな微かな願いを
ことごとく踏みにじる周ーだった…

まい
まいねっ
マッ

今週末
逃げよう!!

……ッ

それでもいつかは
戻って来てくれると
信じ耐えていた…



おい…
こらア…

オマエら…
何してるん
だ…

あ!?



このツ
ガキ
があつ

ハゴツ

ガッ

あああ
痛いっ!

みゆきいっ!
お前も何やらセ
てんだよっ!

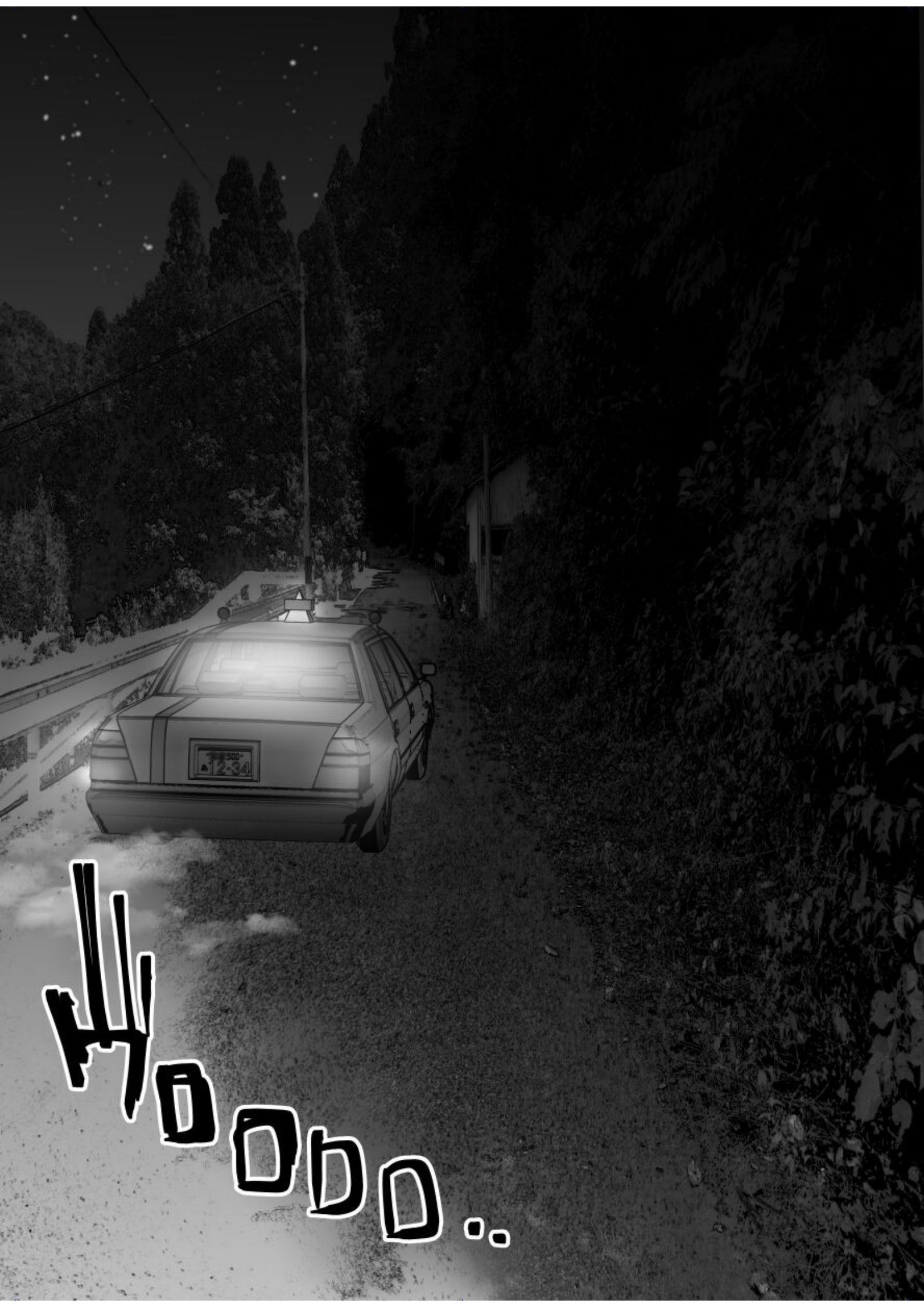
きゃあっ
拓郎っ!

ズザッ

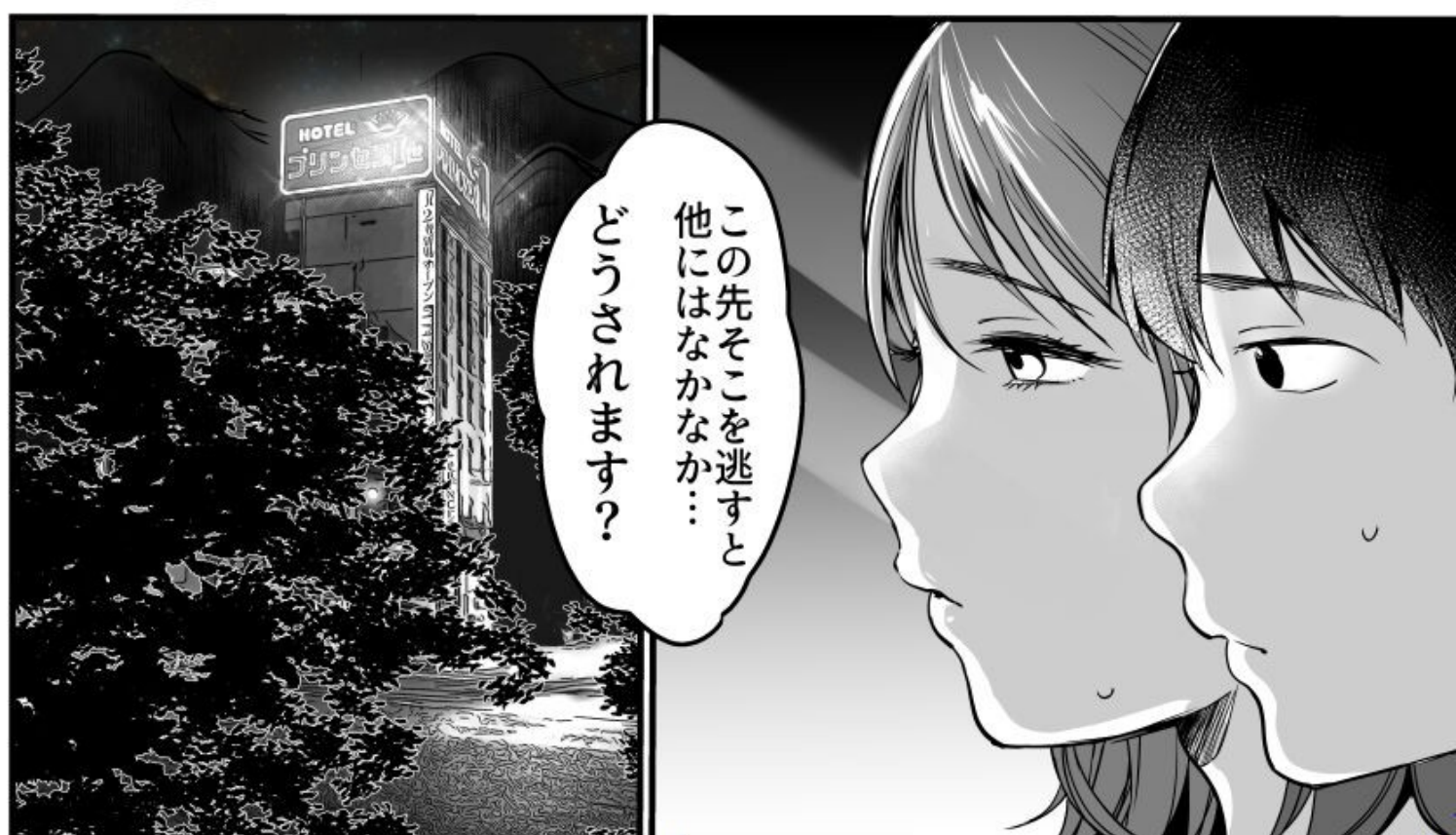








4000..



良かったわね…
泊まるところが
あって…

初めての
ラブホテル…

とりあえず
お風呂
入ろうか…

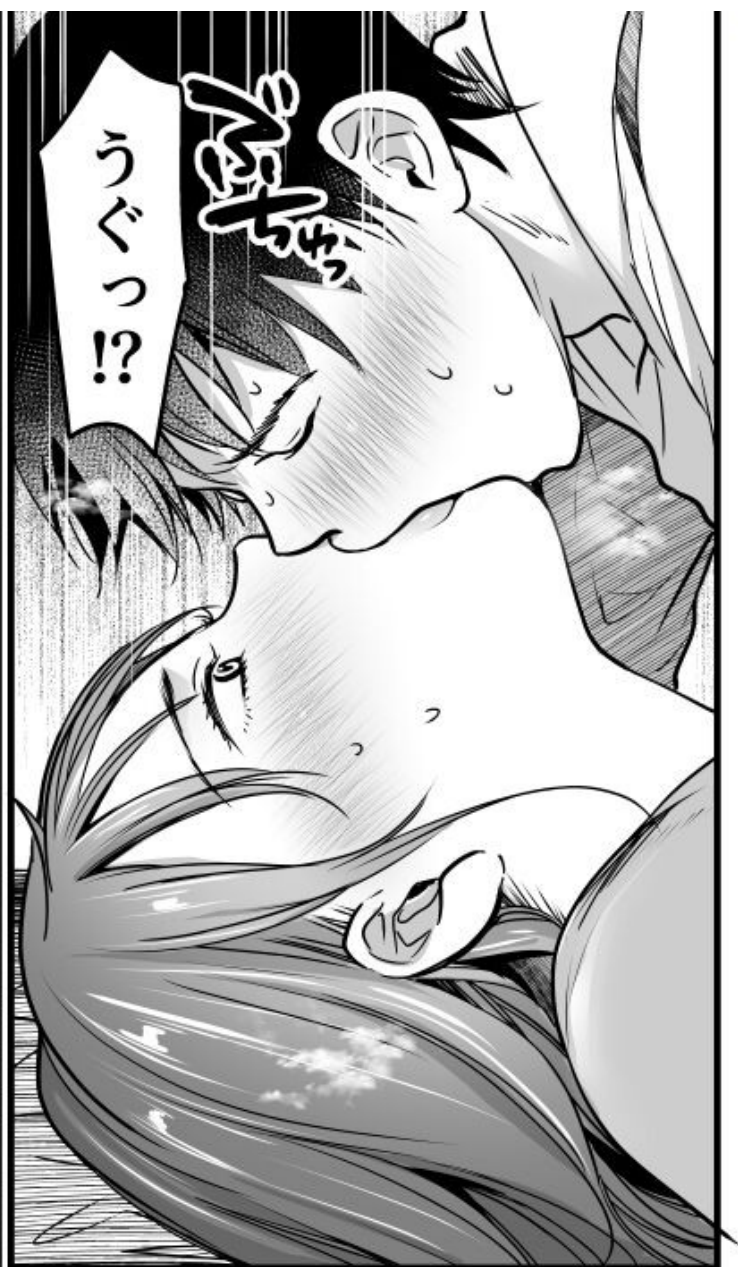
とんでもなく
ドキドキする…

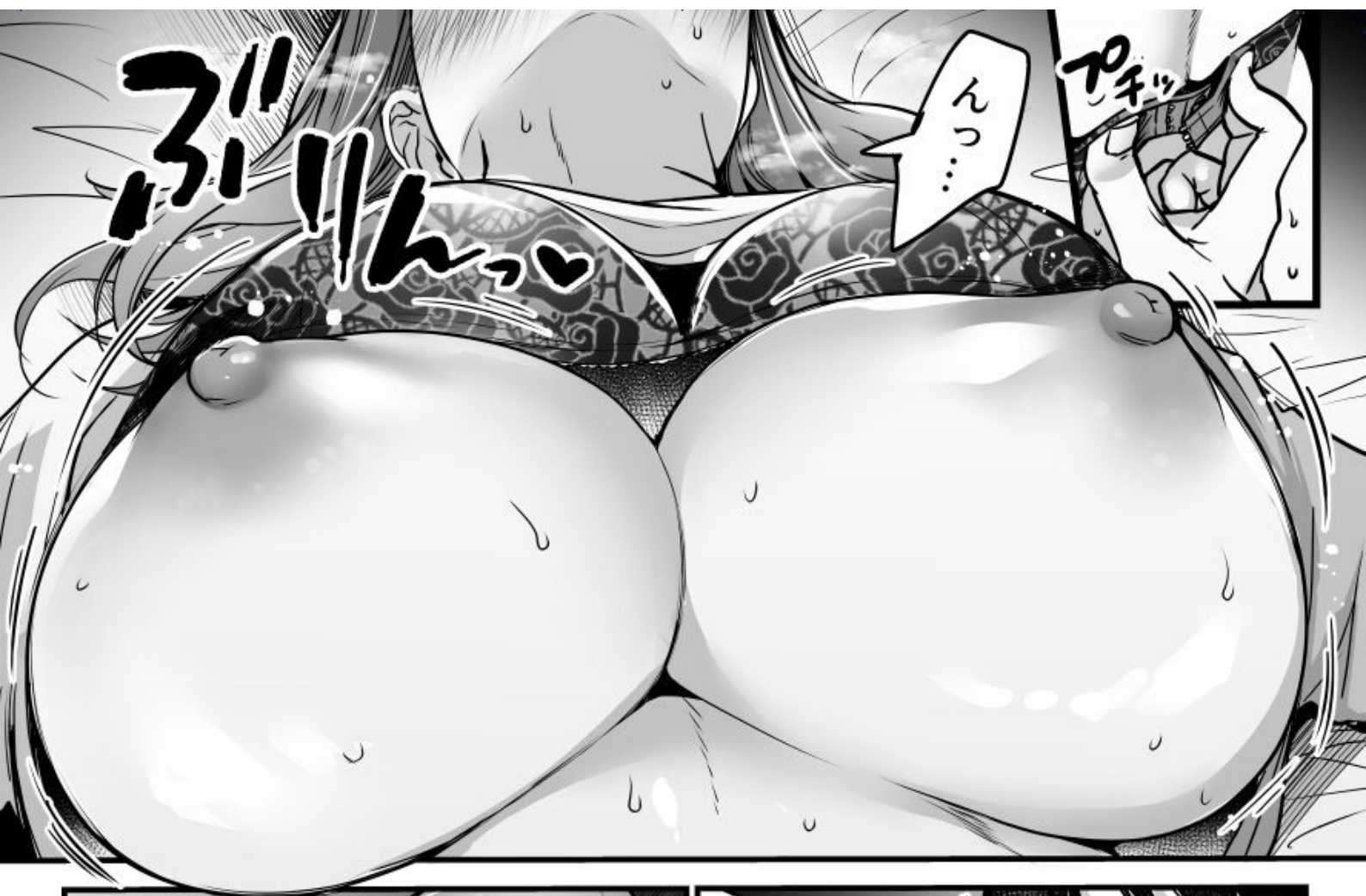
ん？

ママっ

ママとふたりきり…!!









くあっ
あっ...

だ...めっ

だめ...

あっあうっ...

いやあああっ

ビクッ

はっ

はあっ

フルッ

拓郎を
止めないと...

やめ...
なさいっ...

ビクッ

でも乳首が痺れて...
押し返せない...

気持ちいい...

んあ
あっあ

あっ

あはあっ

!!



フキフキ

あつ ああつ

ビクビク

はあ あつ
拓郎...

あ...

ママ...すごく
ビチャビチャ...

ブルッ
ブルッ

んっ!

あ...

だっ

ビクッ
ビクッ

フキフキ

はあつ

あああつ...

ぬちゃ
ぬちゃ

そんな...
ダメっ!!

ぬちゃ
ぬちゃ







た：
たくちゃん：



ボク止めないよ！

ママを気持ちよく
させたいんだ！



あ

如品

だってママは
いつも酷い事
されてた：

父さんに……



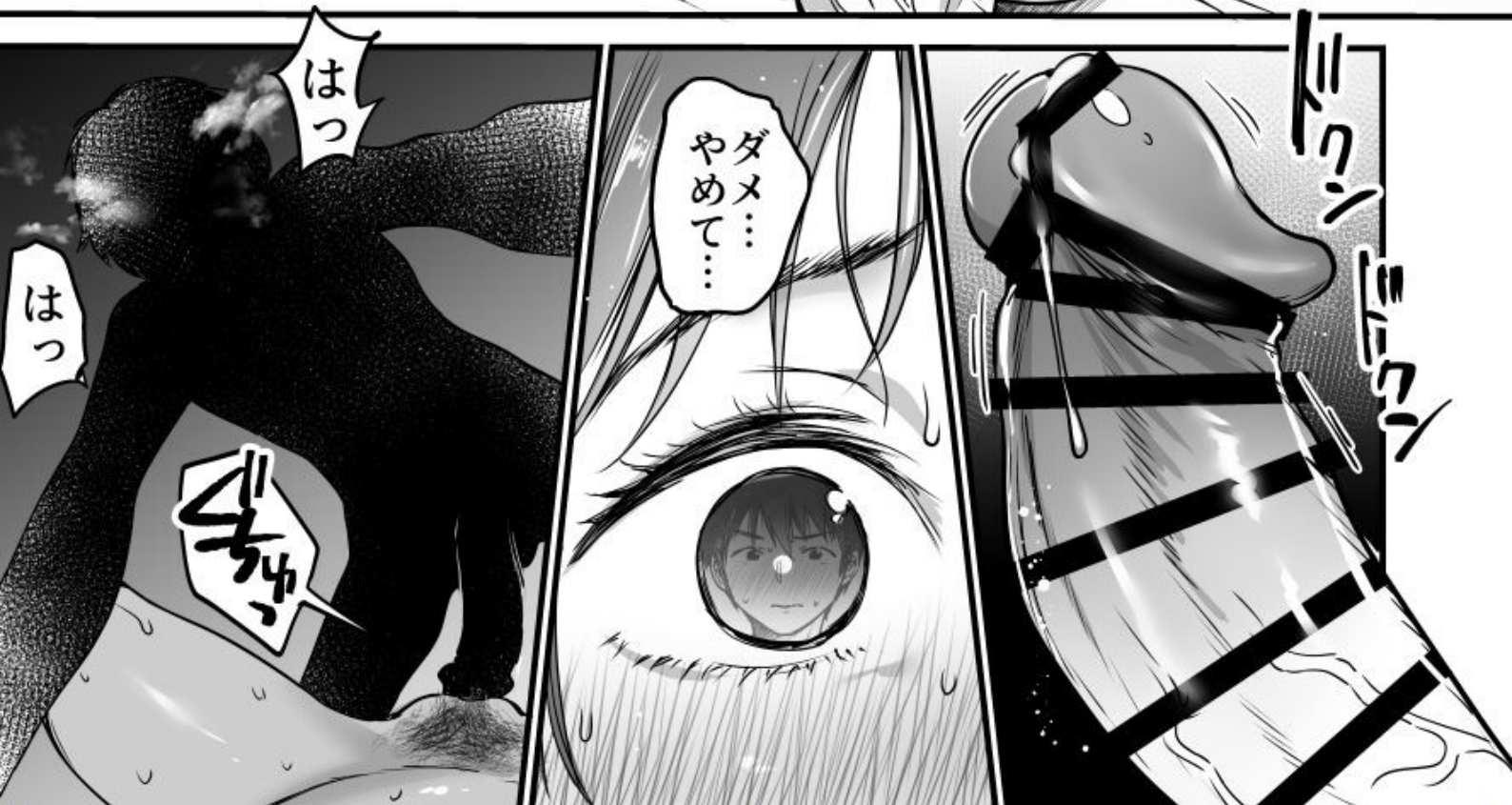
タキシエスッ



54 54

5





ブルブル フルッ

あううっ...

きゃあっっ!

あぐっ

ああっ

挿れちゃダメっ...

ドロッ

ド
チュッ

拓郎っ!!ダメ!

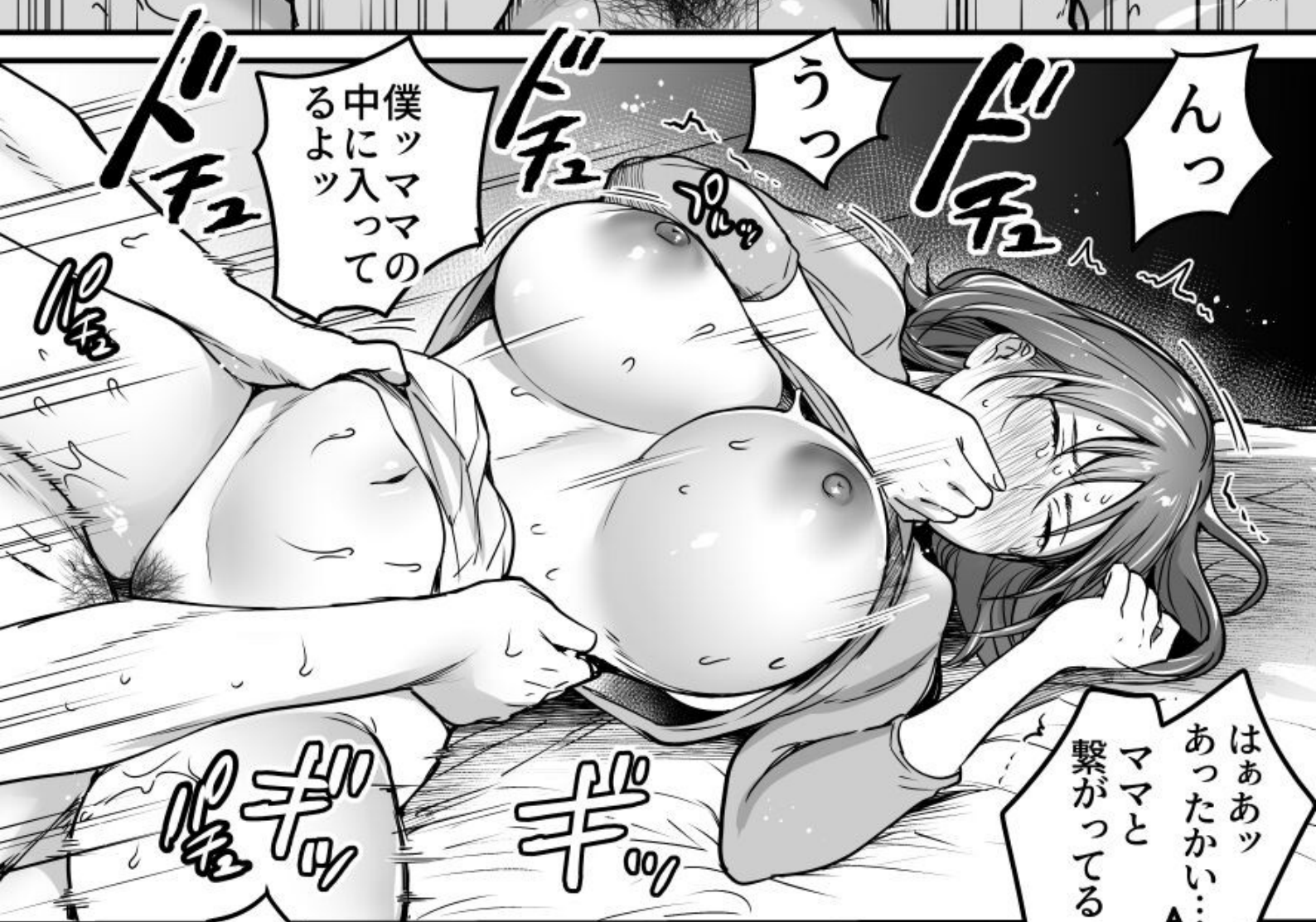
きゃああ
あっ!!

ハッ
ハッ



ガ
シ
ッ

っ
ひ
ぐ
...



ド
チュ

ド
チュ

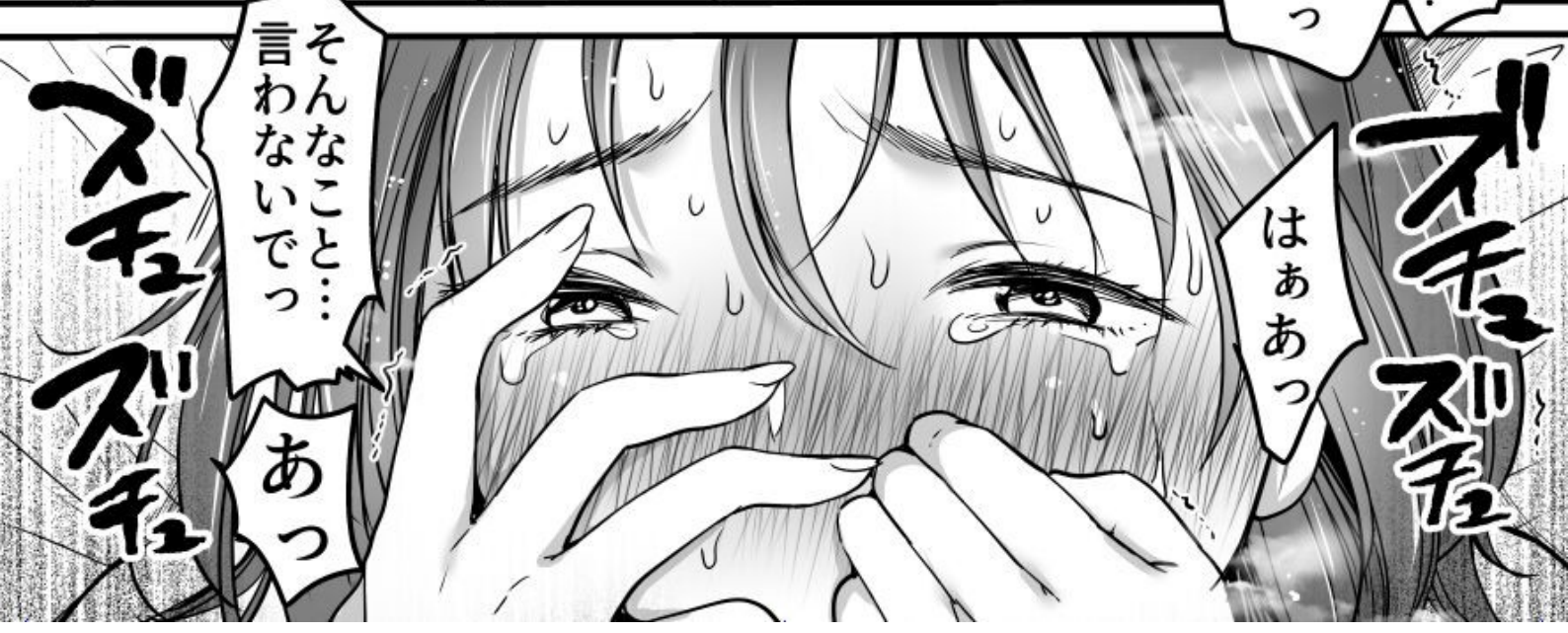
う
っ

ド
チュ

ん
っ

僕
ツ
マ
マ
の
中
に
入
っ
て
る
よ
ッ

は
あ
あ
ッ
あ
っ
た
か
い
...
マ
マ
と
繋
が
っ
て
る
っ



ズ
キ
ズ
キ

そ
ん
な
こ
と
...
言
わ
な
い
で
っ

あ
っ

は
あ
あ
っ

ズ
キ
ズ
キ









お尻で
パンパンに
張り詰めた
スカート...

ちよつと!
拓郎...ッ

ママのお尻
やっぱり
大きいっ...



いつも目で
追ってた...!

はうっ

ムニムニ

あっ
ああッ





ダメ：
このままじゃ：

ママッ

どうして僕を
受け入れてくれ
ないのっ！！

あッ
痛いッ！！

あッあッ

あッ

あッ

ママッ

ママッ

ムキムキッ

はッ

はッ

ズッ

ズッ

僕だけッ
僕だけだよッ

はッ



僕は…
ママだけを
愛しているのにッ

拓郎…

ちゅっ

…ッ

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

はぁっ

ズン

はっ

父親からいつも
見下され認めて貰え
なかった拓郎…

ママッ

拓…ちゃんっ

好きだ…
ママが…

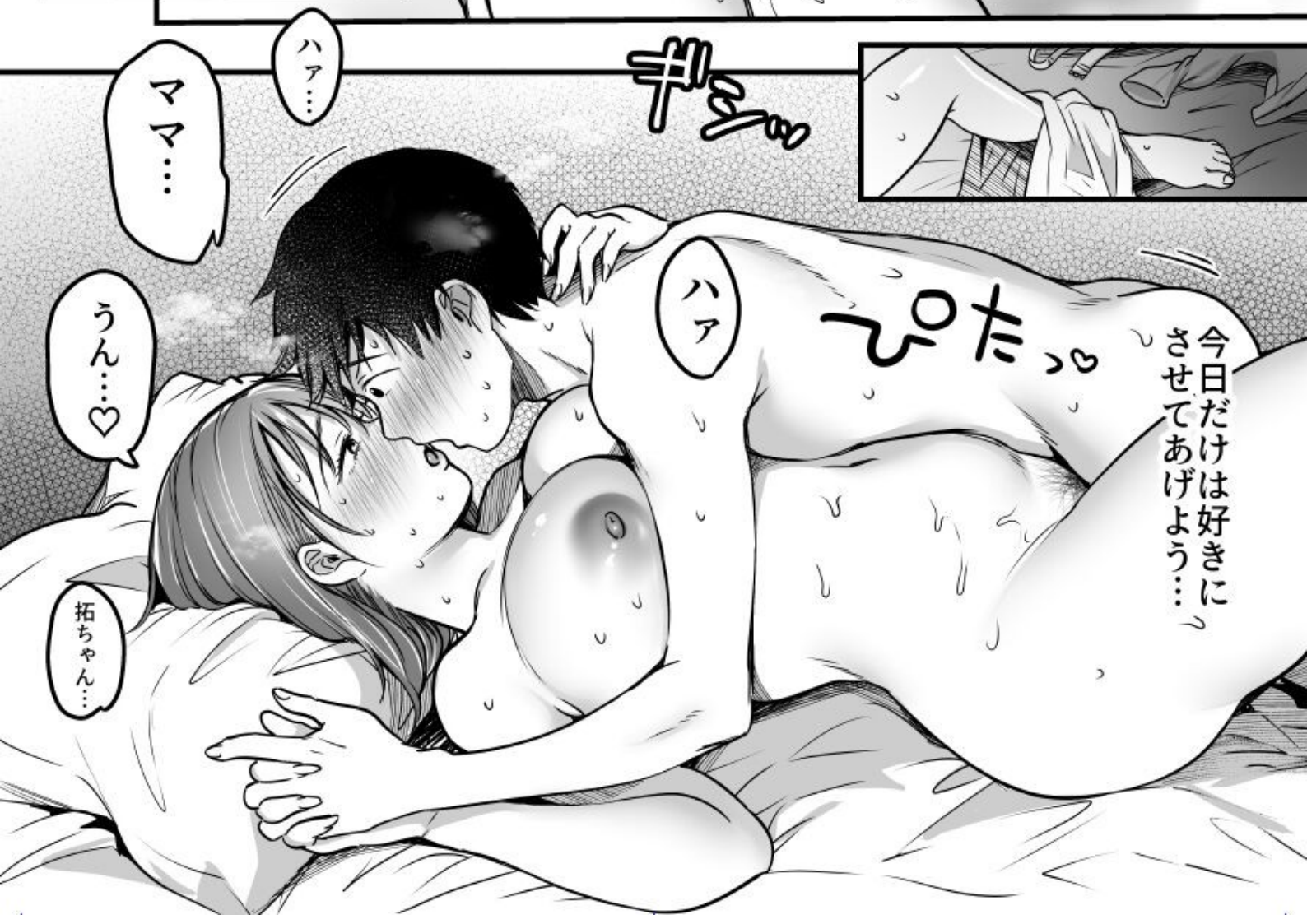
そんな拓郎を
守つてあげられ
なかつた私…
そんな私を…

ちゅっ

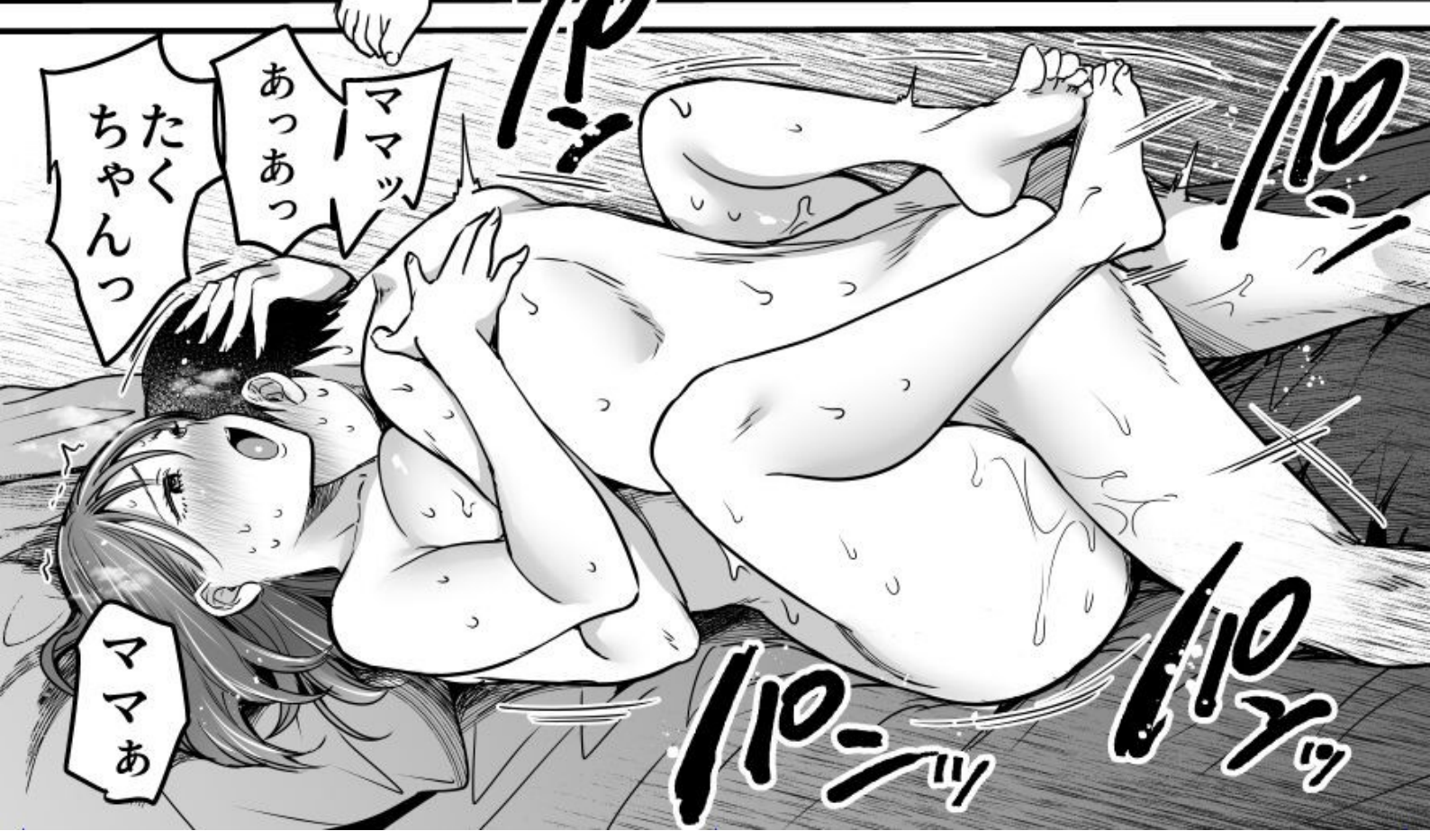
ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ











はあッ
ああッ
ビュッ

はああッ...

はあッ...

はあッ...

ア...♡

♡...♡

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ









おばあちゃん!

あらあ!
拓ちゃん!
みゆき!
さあさお上がんなさいな!!



ありがとうございます...
お母さん...



みゆき...
拓郎から話は
聞いてるよ

しばらく
ここでゆっくり
しなさい





拓郎！
お風呂いいよー



うん…









ママだって
きっとそうだ



：お腹がいつぱいに
なったら
セックスがしたく
なってきた！



え...?

ガッ

あつ
拓郎...?
もうダメよっ

あぁ

トス!!



父さんも
おばあちゃんも
居ない...
今すぐやりたい！

47 47

ママ…
僕はママを
愛してる…

ママも…
僕のこと
愛してくれてる
よね…？

…今の拓郎は
愛情より…
身体を求めている…

拓郎…

これまでの拓郎は
小さく殻に閉じ籠っていた…
そうさせていたのは私…

その拓郎がこんなにも
強く求めている…

拓郎…
ママも拓郎を
愛してるよ…

私は母親として…
身体ごと受け入れてあげたい…

ずっと真っ直ぐに
私だけを想って
くれてたこの子…

ママ…っ

拓郎も
ずっと
辛かったね…

ううっ
ママ…っ

今は周二さんも居ない…

……

ねえ…
拓ちゃん…

思いつきり甘え
させてあげよう

拓ちゃん…



おっぱい
飲みたい！

…うんっ!!

ノ
アア



おっぱい…
飲む…？



拓ちゃん♡

おひざに
おいで

ブル

おっぱい♡



わあっ♡

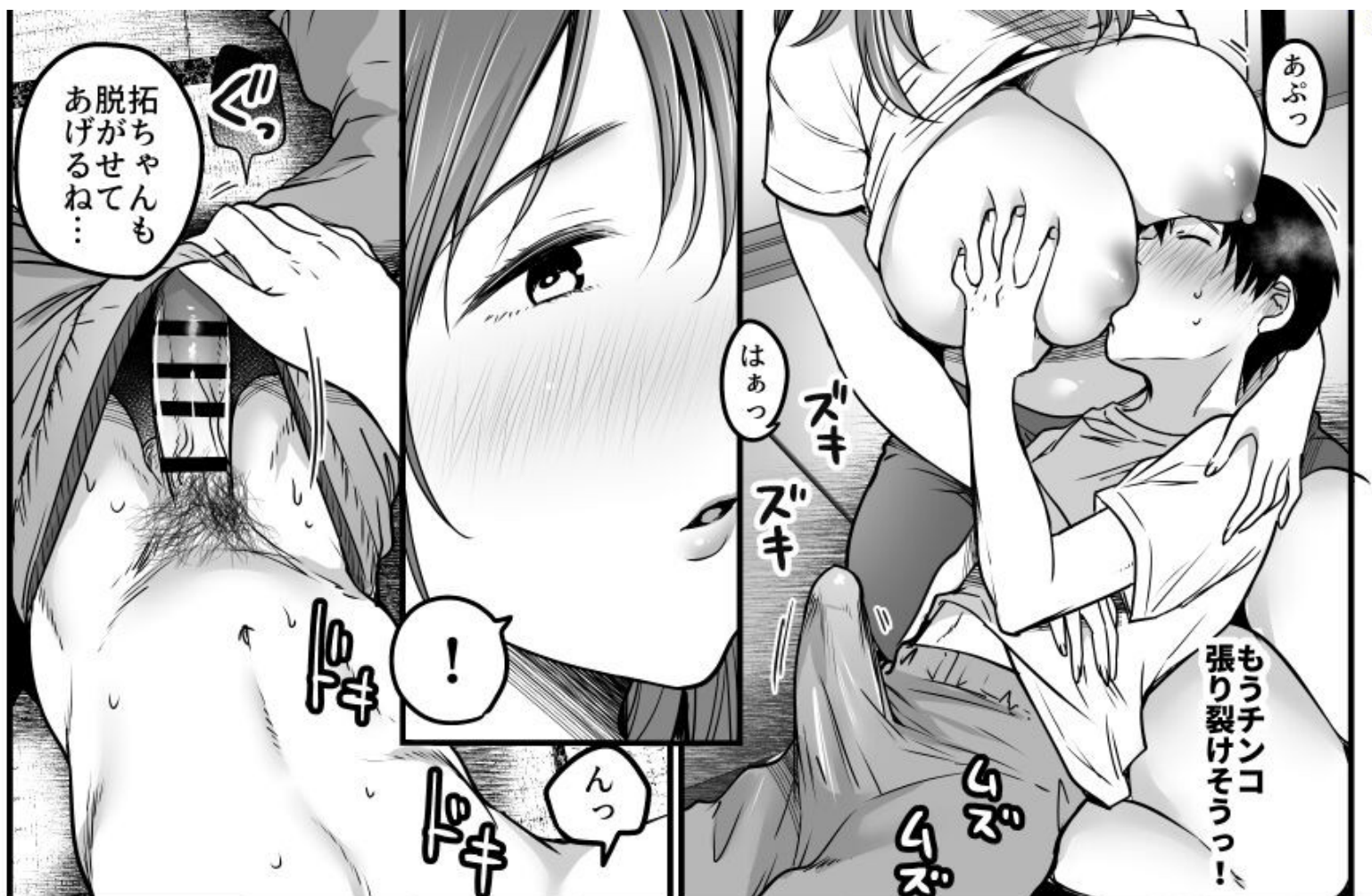
ドキ

ドキ





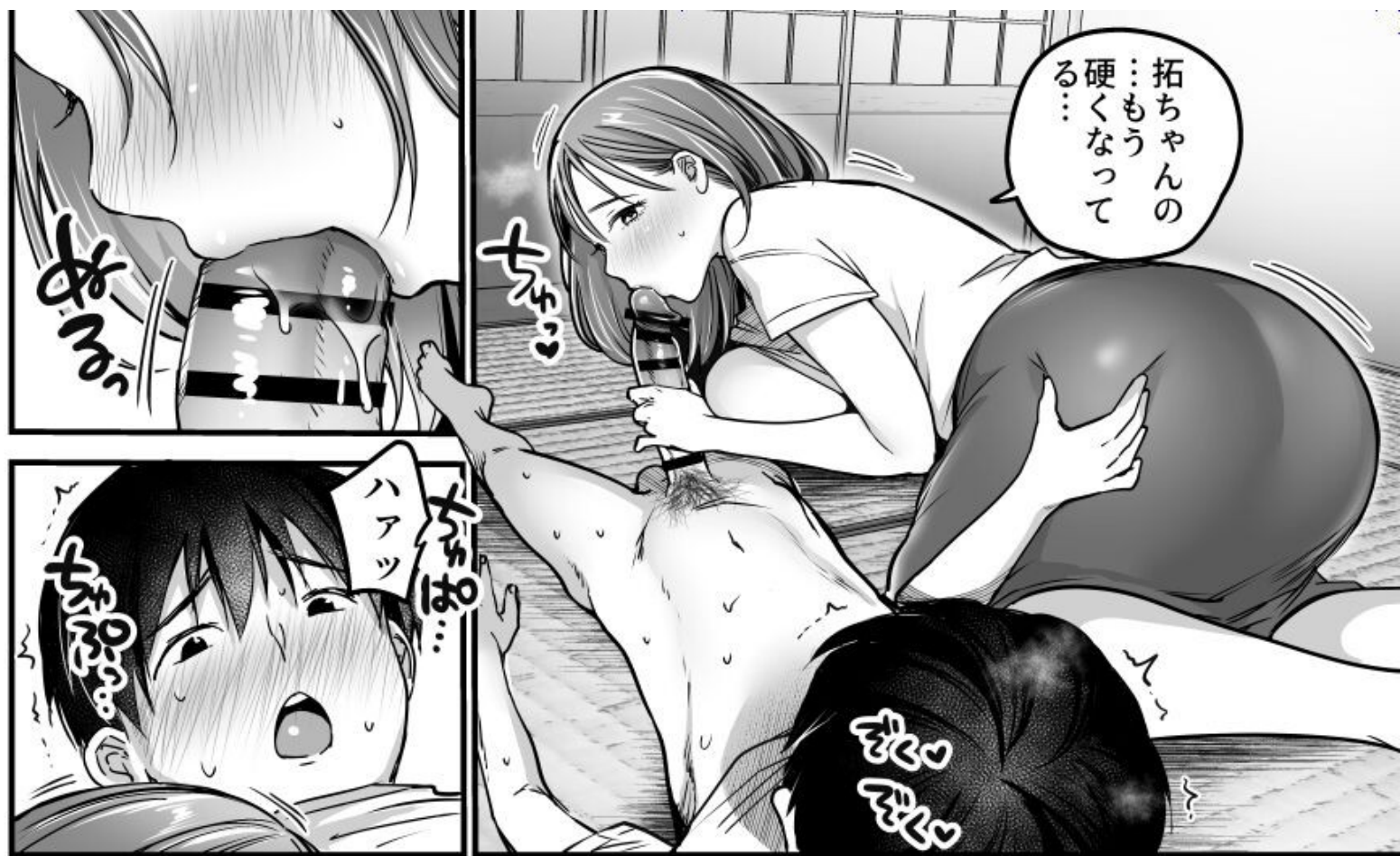


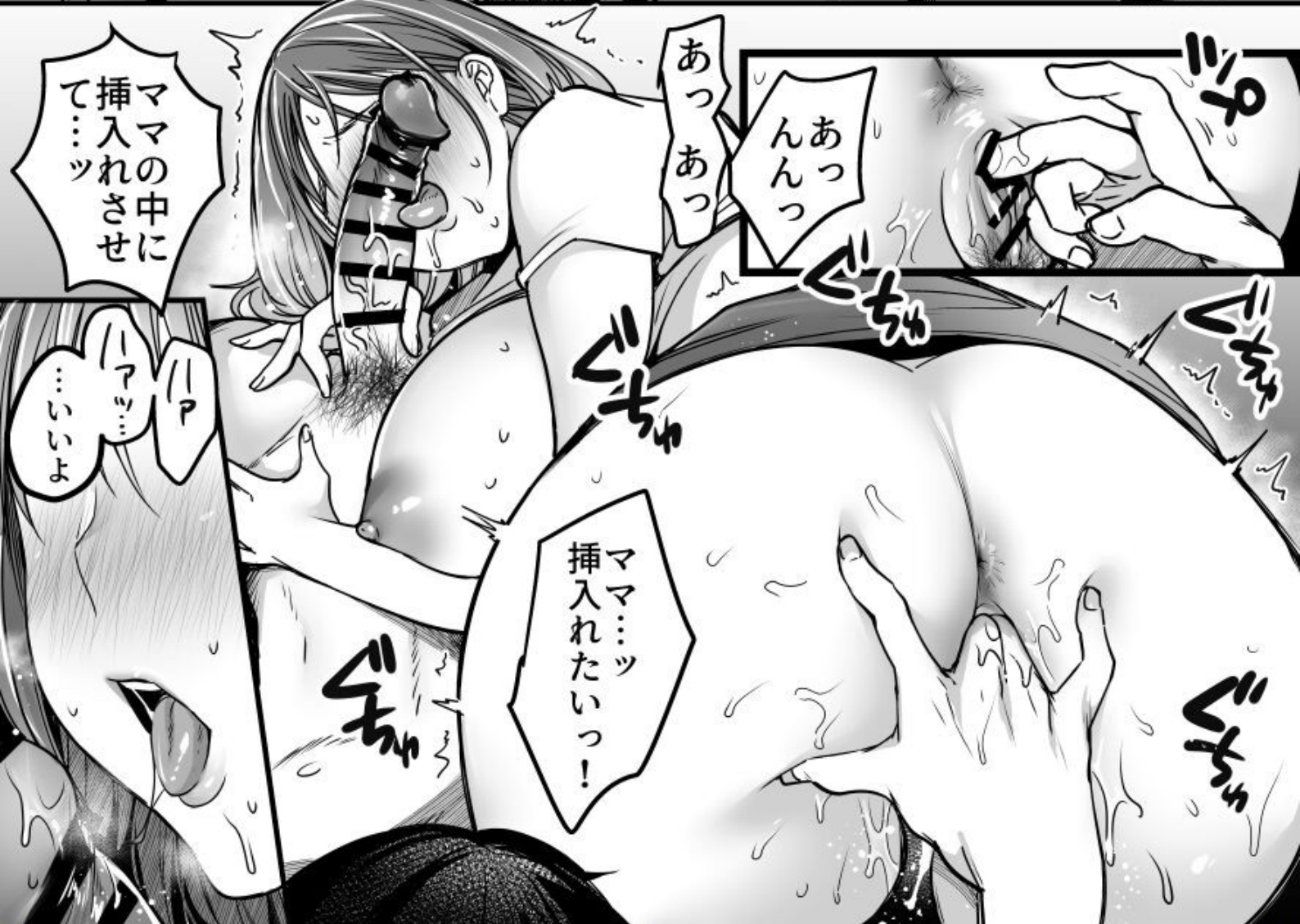














ママ...

はあ

はあ

おん♡

拓ちゃん...
あまり
見ないで...

ママ...
キレイだ...







はぁんッ

あっあっ



ママの中…
あつたかい…

あっ



たくちゃんっ
おつ奥苦しいッ

アッアッ

あああッ

はぁッ

はぁッ

ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ

あああッ

あんッ

ドッチュッ



はぁんッ
あぁんッ

ヒキヒキッ

ママをもっと
気持ちよくさせたい!



すごい愛液出てるっ

ぐちゃ

ぐちゃ

ニッ







たくちゃんの
突き抜けそうっ…

たくちゃ…
奥苦しい…

奥に当た
ってるツ♡

いやああ

だほん♡
だほん♡

まって…
まってあああッ

だほん♡

ズドゥ
ズドゥ
ズドゥ

突き刺さるッ♡

すっ♡
ー♡
め♡
♡
ズドゥ





だ…めっ♡
たくちゃん…♡

ああ
もうッ

イク…ッ

だほん♡

ママッ♡

ちほい

ちほい

ちほい

ママ♡

ビッ
ビッ

だめ…イクッ
我慢できない!!

子宮につ
届いてるッ

だほん♡

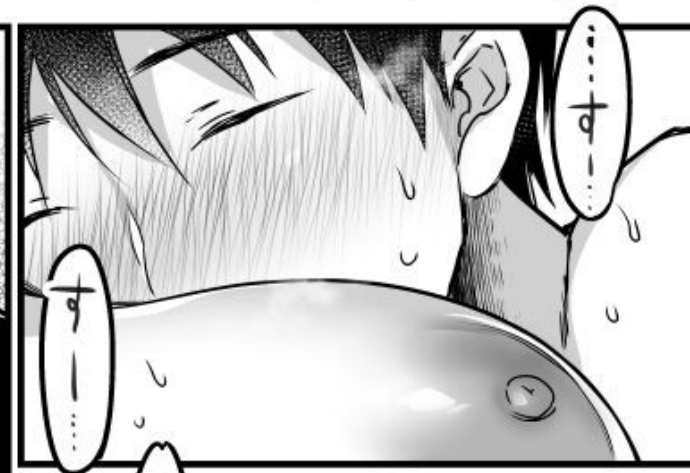
イク…ッ♡

だほん♡

イク♡











わあっ！
ママ
可愛いっ！

そんな…ママ
もうおばさん
よ…？

そんな事無い！
メチャクチャ
かわいいよ！

そう…？

目が離せないくらい
かわいいよ……

きゅん…♡

たくちゃん…





たくちやん
みたいな男の子と
出会ってたら...
良かったなあ...

ママも...

んッ...♡

あッ

んっあ...♡

Oh my

Oh my

Oh my

フッ

フッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ハッ

ハッ





ママは僕の
初体験の相手...
僕の彼女...!!

ちゅっ♡

ちゅっ♡

っはあ♡

あっ



ちゅっ♡

ひっ♡



ちゅっ♡



ちゅっ♡



ちゅっ♡

ちゅっ♡



ママ…
もし僕とママが
同じクラス
だったら…

僕と
付き合ってた
かな…!?

うんっ…

きつと
たくちゃんを
好きになってた…



ママッ♡

ママあ♡

ママッ♡

大好きだ！

あああっ
もう
出ちゃうっ

たいいよ
たくちゃん

はああっ
出るっ

気持ちいいっ
ママっ
ママ！出るっ！

ハアッ

ハアッ

ハアアッ

ズッ

ガーッ

10

10

10

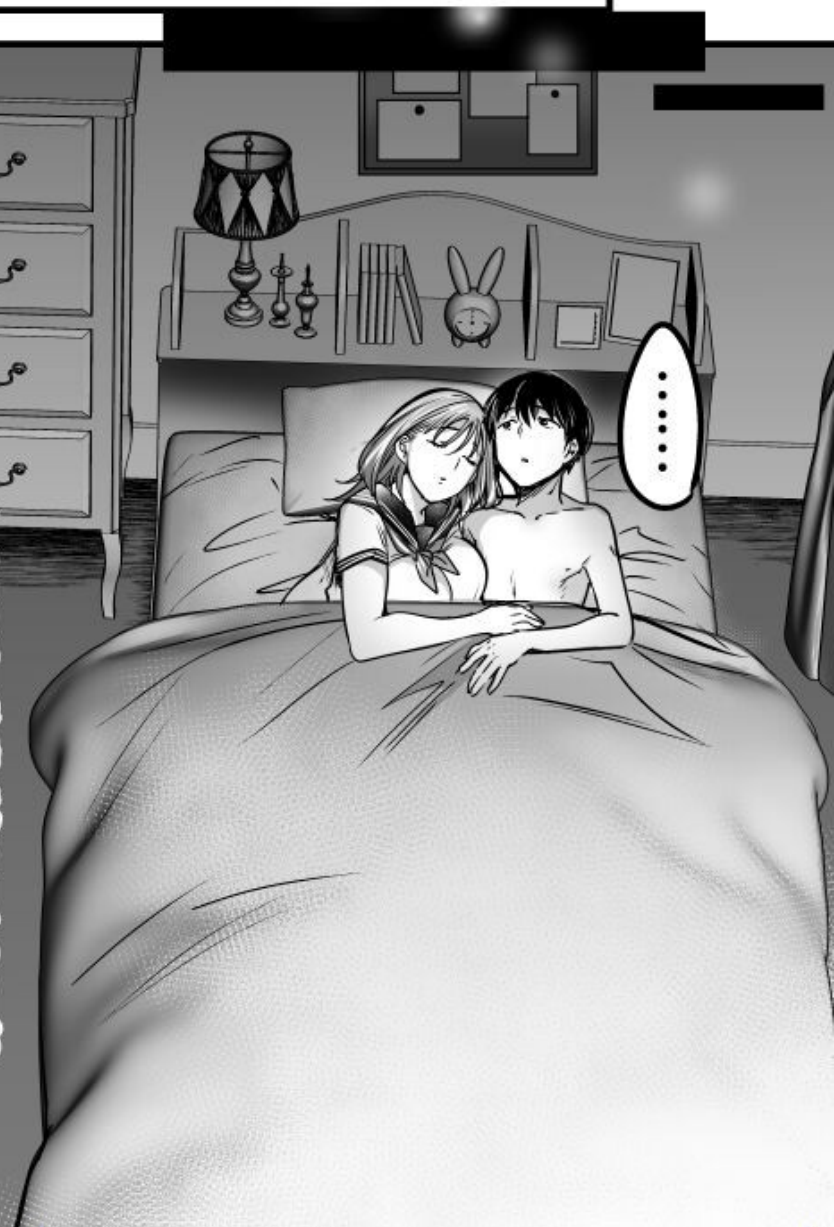
10

10





ママの青春時代の思い出が
いっぱい詰まった部屋…





ママはずっと僕にとって
ママという存在だった…
でもホントは僕のママ
だけじゃなくて

みゆき…
という一人の
人間なんだ…

すー…



ママ…

ぎゅ

…ん



どうしたの
たくちゃん…

ママッ…



どうしたの？
怖い夢
見たの？

どこにも行かないで…
ずっと僕と一緒に
居て…ッ



ママには
僕が生まれる前の
人生があつたんだ…

すー…

すー…
僕が知らない
ママ…

こんな事当たり前なのに
何故だか今
ママが別の人に見えて
遠くに感じる…

落ち着いて
たくちちゃんて

心配しないで
ママはずっとそばに
いるからね…

愛してるわ…
たくちちゃん…

ママ…♡

うっ
う…

安心して
おっぱい吸って…

ゆっくり
おやすみ…

次の日

じゃあちよつと
行って来まうす

気をつけてね
夕飯美味しいの
作るからね!!

今日は
ママの誕生日だ

とびきり
かわいいケーキを
買いに行こう

ちよつと遠いけど
昔ママと
おばあちゃんに行った
隣のデパート
まで行ってみよう

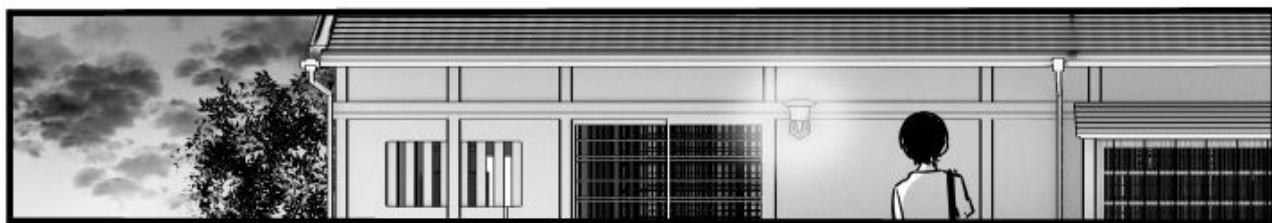
ママ喜んで
くれると
いいなあ...

たくちゃん
おめでとう!
早かったのね...

!

ガッ

ガチャッ



あああ
あッ

110
ニッ



110
ニッ

いやッ
いやッ
あッ

110
ニッ

なっ!!
感じてんだろッ
みゆきッ
もう一度
やり直そうや

もうやめて
拓郎が帰って...

ズリ
ズリ
ズリ

あなた...

ああああッ

俺たち
夫婦だろ!!

ズリ
ズリ
ズリ

ズリ
ズリ
ズリ

ズリ

ズリ
ズリ
ズリ

110
ニッ

ズリ
ズリ
ズリ











ハアッ

ハアッ

ガッ

ハアッ

ハッ

ズッ

グッ

くそッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



ああッ

あッ

そう
だよね!?

ママ!
ママはもう僕の
ものだよね!?

早く膣内から。
掻き出さなきゃ...

出し入れする度に
父さんの精液が
溢れて来る...





ふーっ

あっ♡あっ
うぐうあっ
ダメッ...

んぐっ♡
んあぁ♡♡



んんッ

んんッ

んんッ

んんッ



もう
父さんと
エッチ
しないでっ

もう
しないよねッ
ママはそん
な人じゃ
ない!?

ねえっ!!
ママっ!!

んんッ

んんッ

んんッ

んんッ

んんッ

んんッ

んんッ

んんッ

んんッ

んんッ





ママを
愛している
のはッ
僕だけ
だッ!!

はぁ

ズン
ズンズン

ズン
ズンズン
ズン

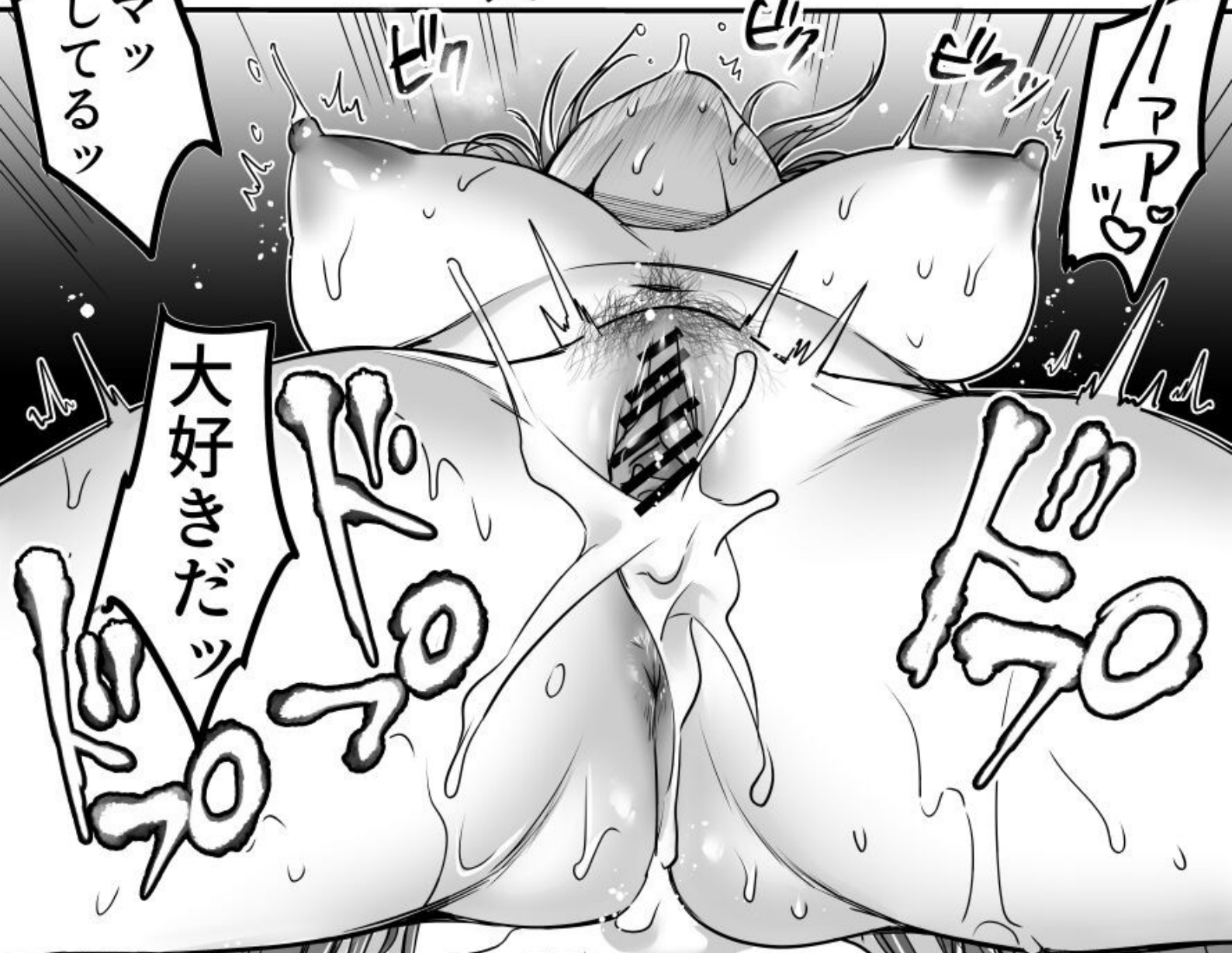
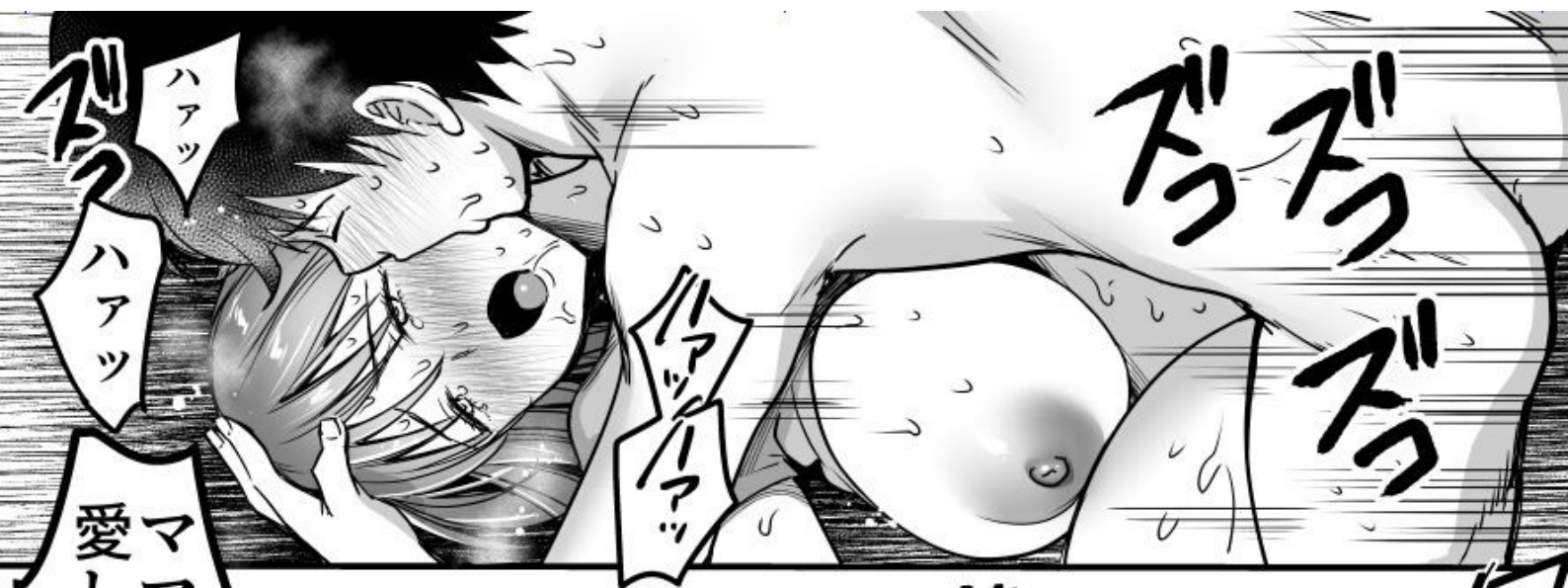
ママと
セックスして
いいのはッ
僕だけ
だッ!!

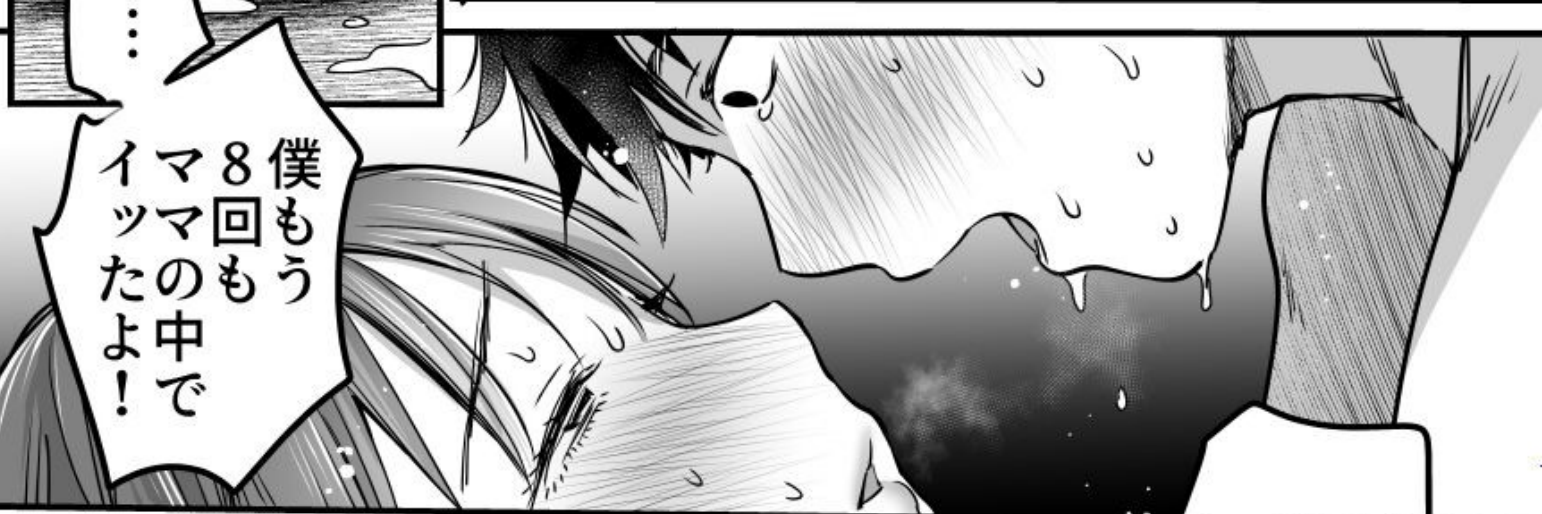
ズン
ズンズン

ズン
ズンズン

りもラッ







ママ
一緒に幸せに
なろう…

…うん





周一さん...

ゴッ

このツ

あッ

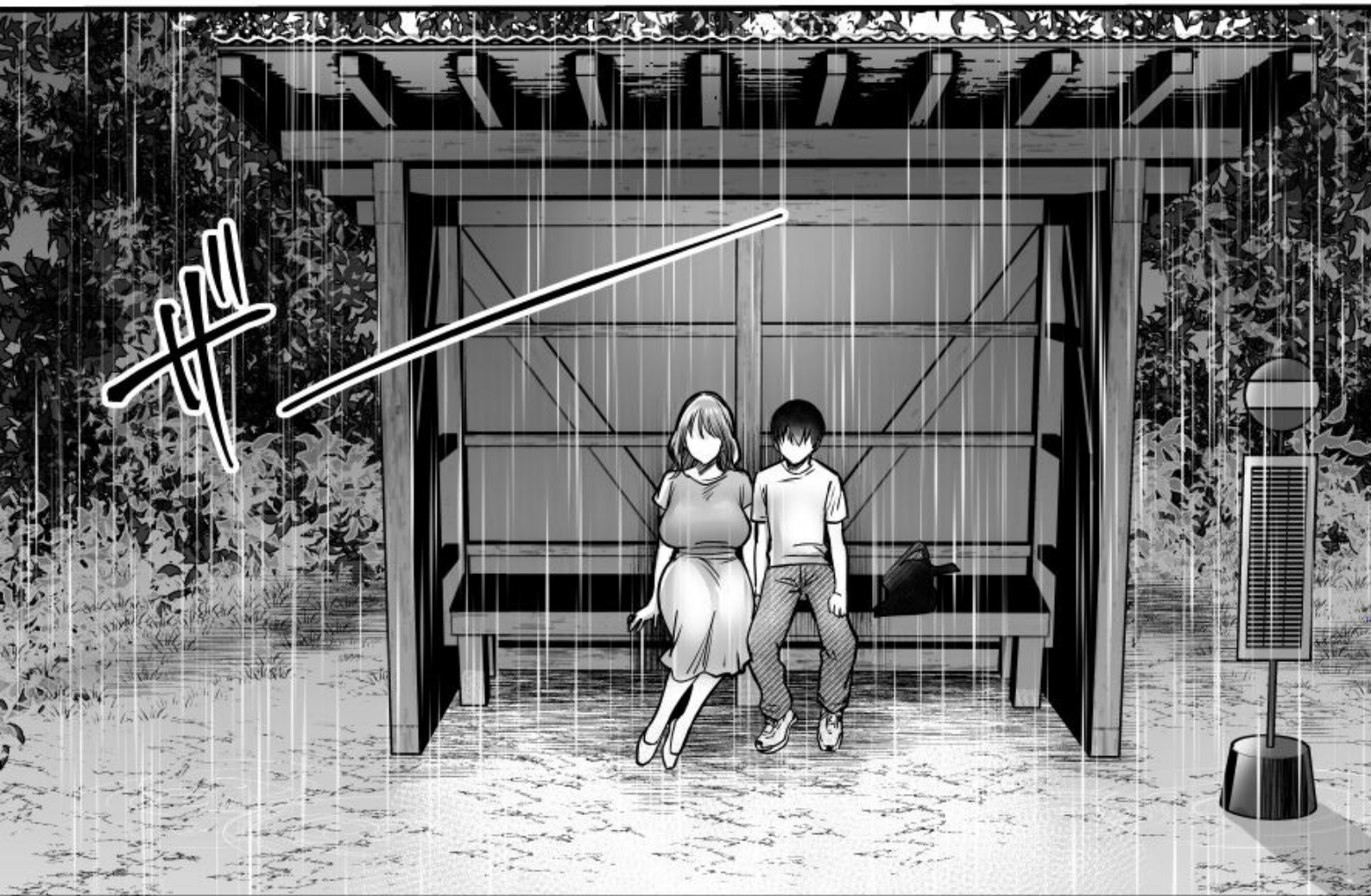
あなたっ!!

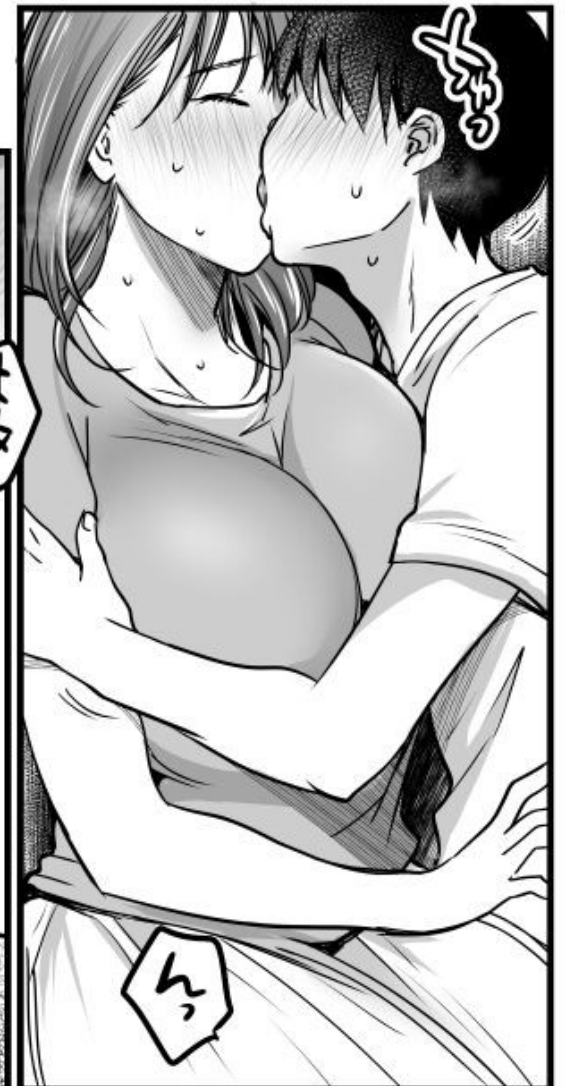
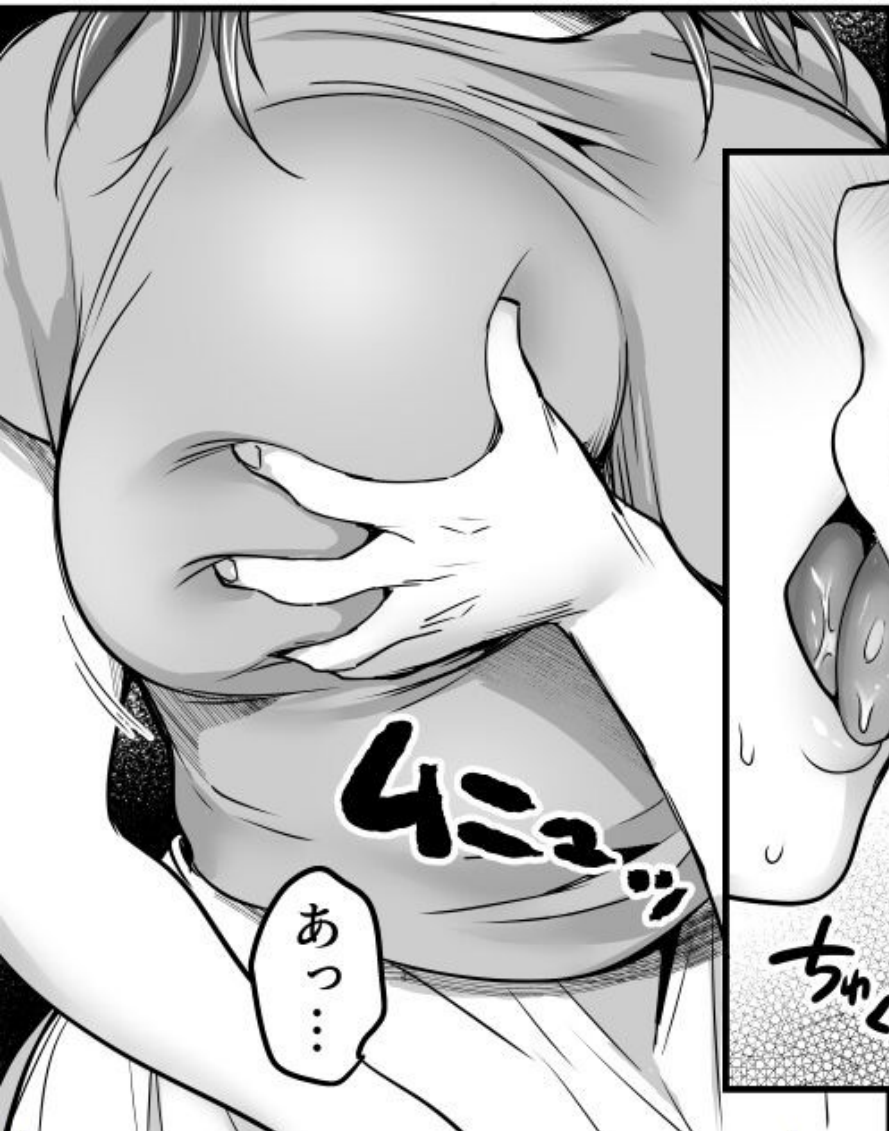
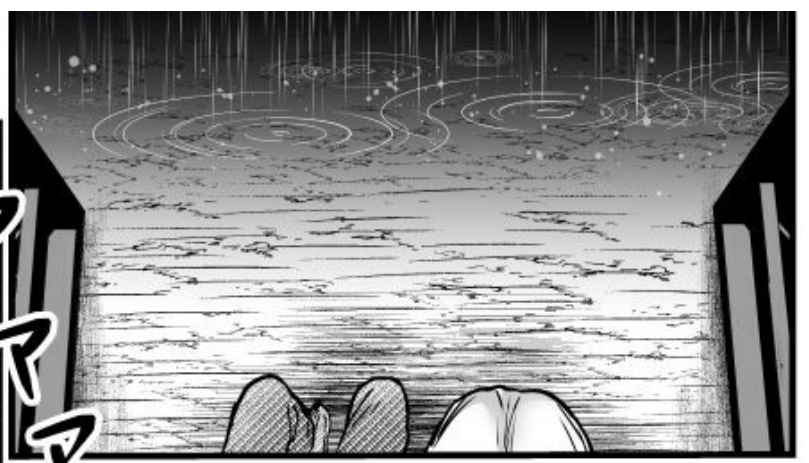
貴様らあ
あああッ









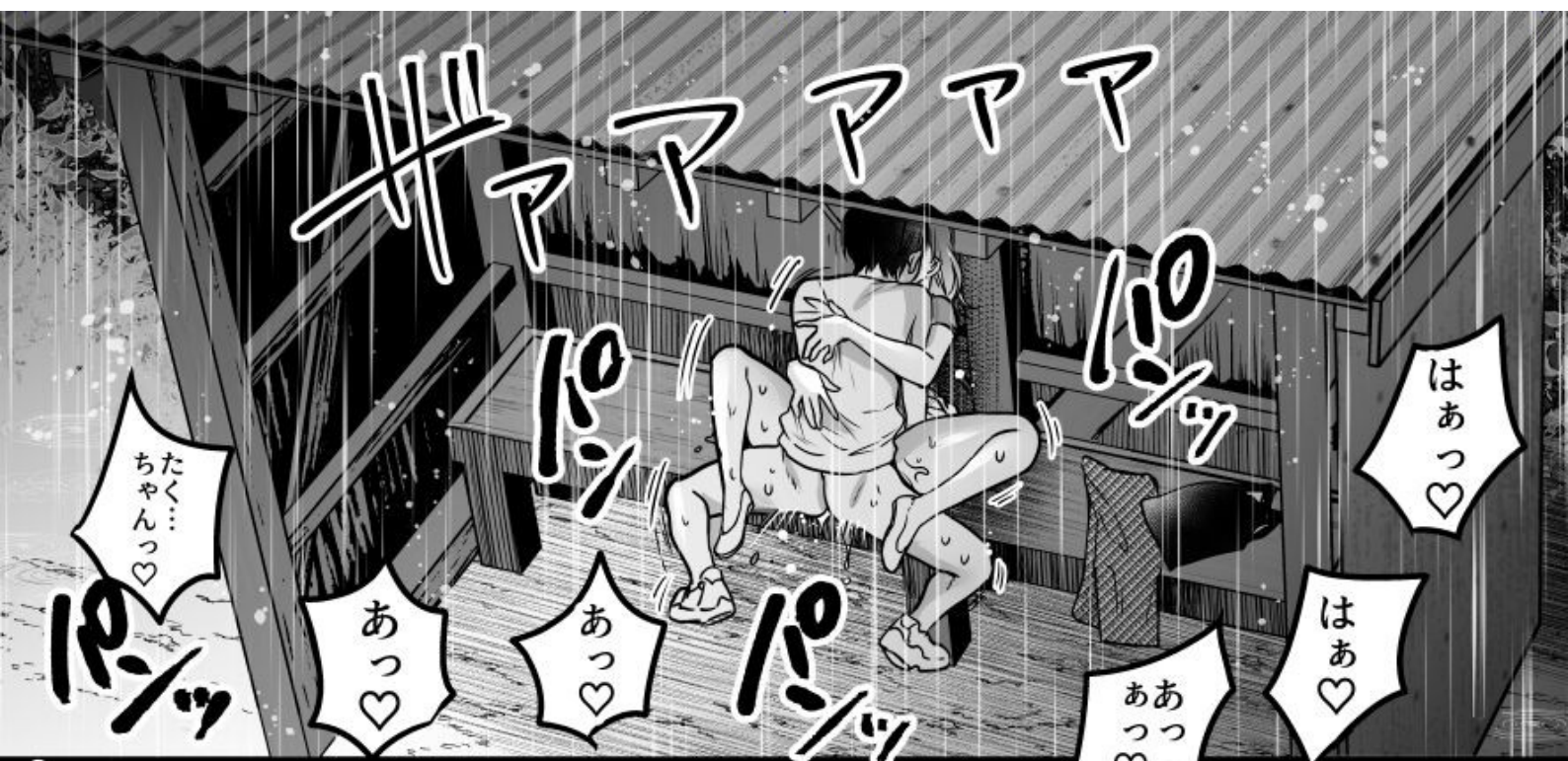






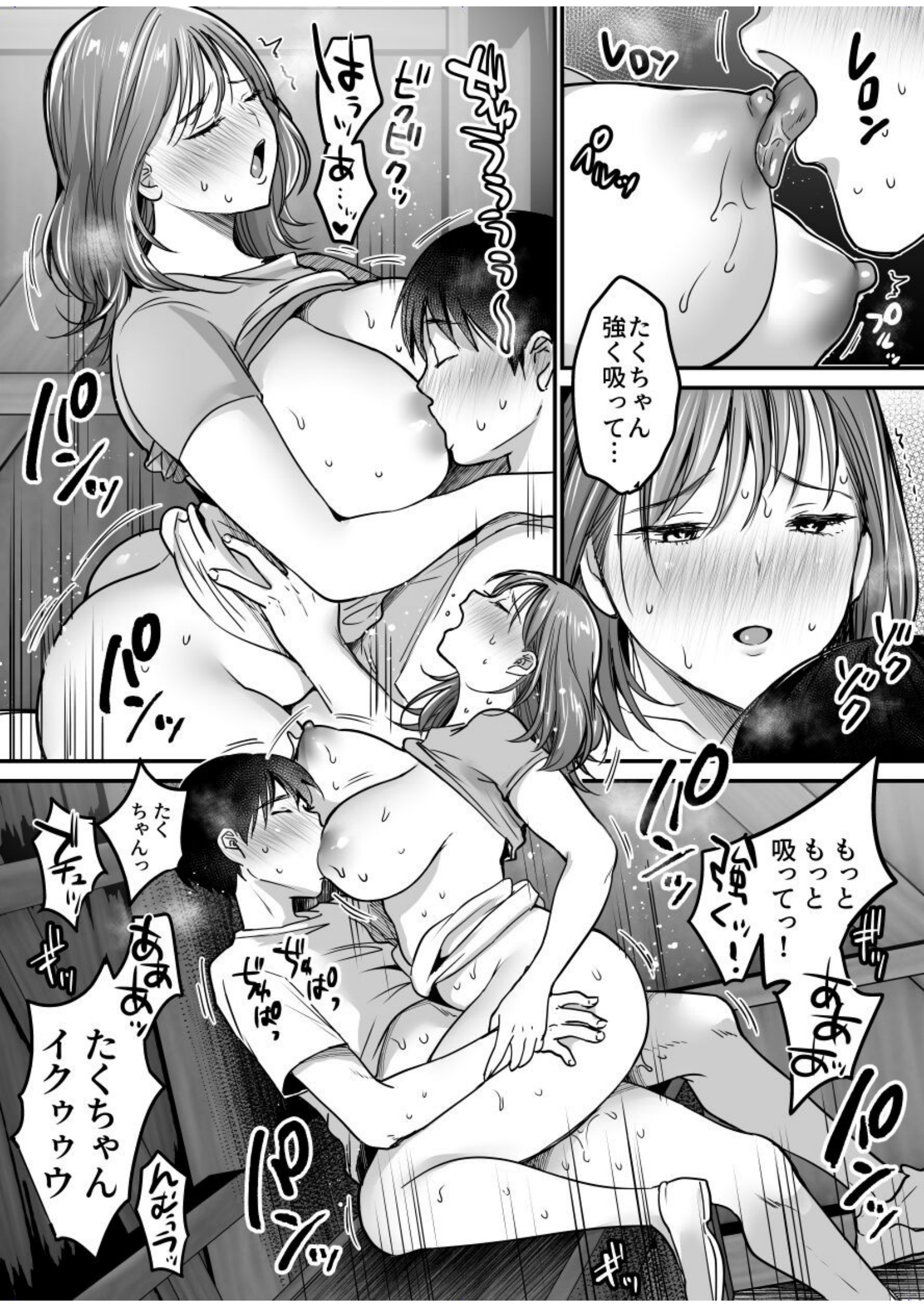












♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

たくちゃん
強く吸って...

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

もっと
もっと
吸ってっ!

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

たく
ちゃんっ

♡♡♡

たくちゃん
イクウウウ

♡♡♡



もう…
どうなっても
構わないっ

ハッ
ンッ

気持ちイイっ

イクッ

イクッ

イクッ

イクッ

ハッ
ンッ

イクッ

イクッ
イクッ
イクッ

ママを絶対
孕ませるっ！

ズリユッ

イクッ

イクッ
イクッ
イクッ

僕の子
産ませる!!

イクッ
イクッ
イクッ

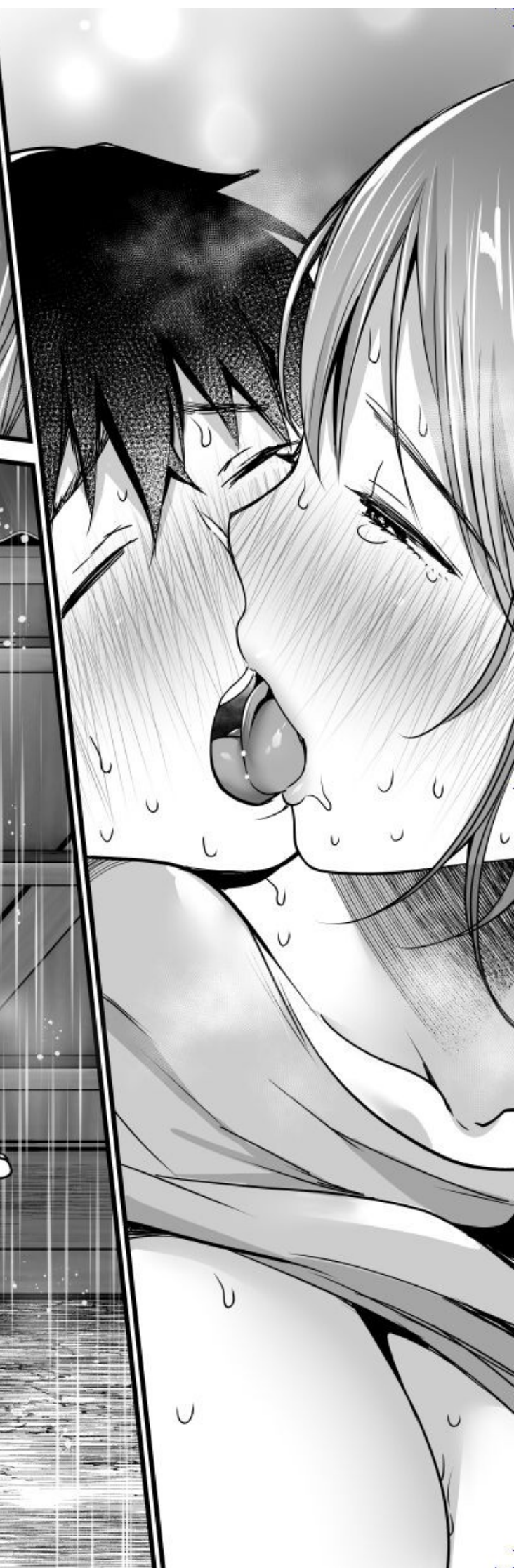


ビしょッ

どろり

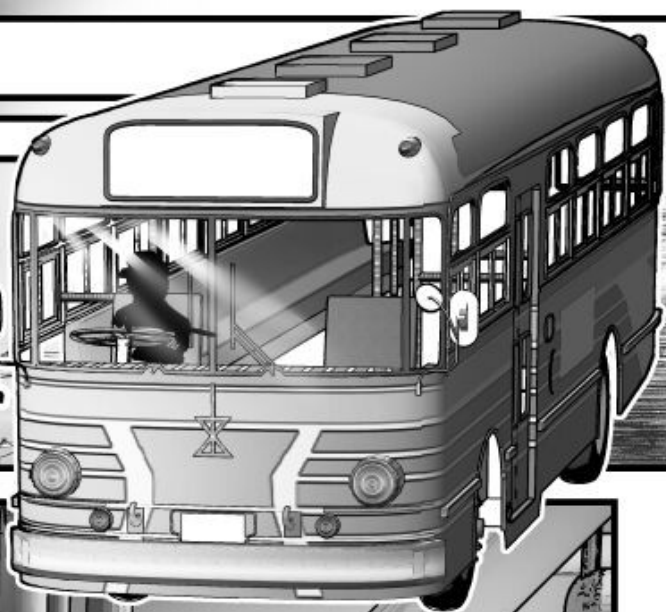
どろり

どろり



目的地は
終点にある
漁師町

ガッポロ



そこにはママの幼なじみが
居てその家族が営む
水産加工工場に住み込みで
働く算段だ…

ガッ

ガッ

雨がやんでる…



000
10千

そこで
ふたりだけの
生活が始まる

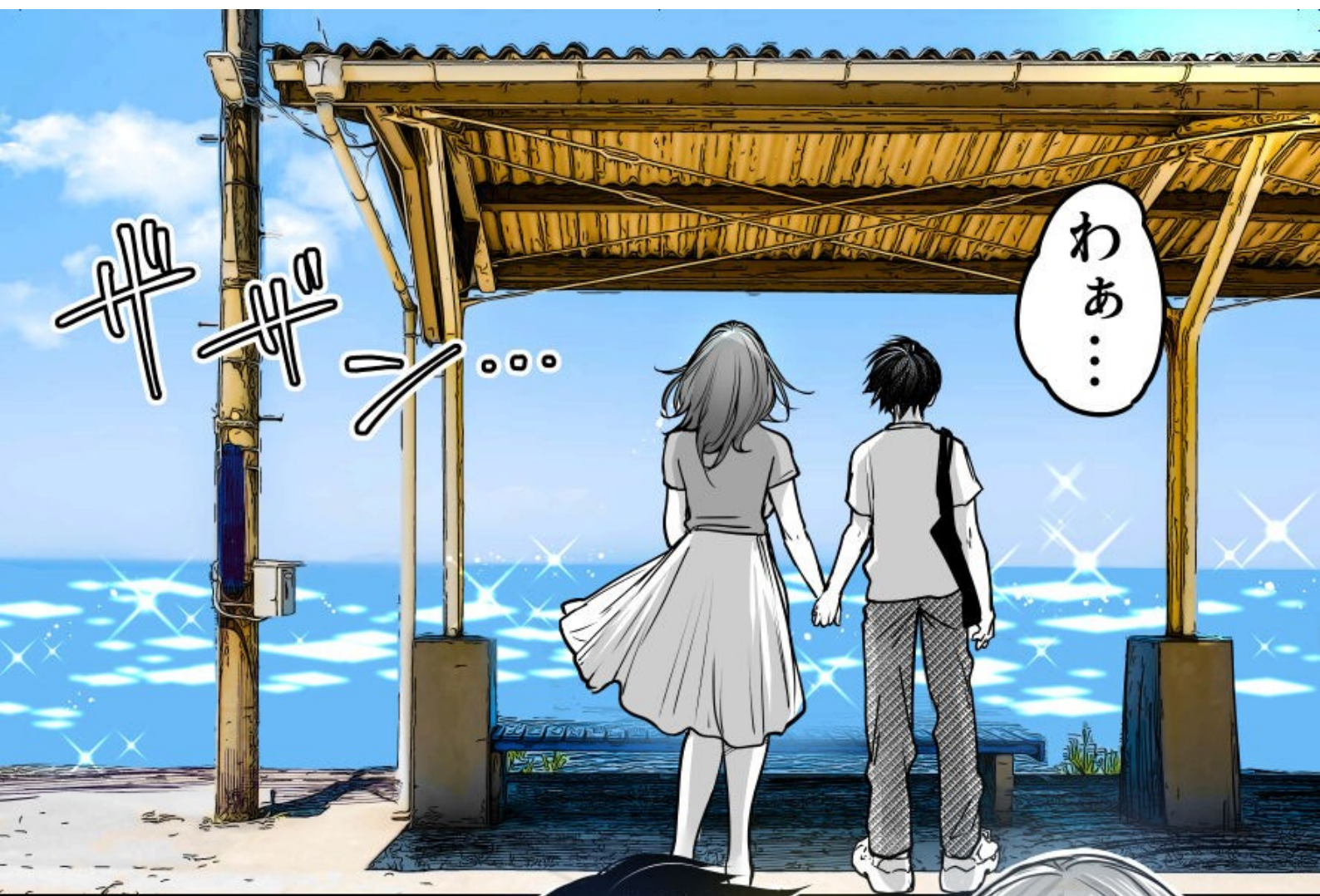
次は終点
豊浜ア

豊浜に停ま
りまゝす…

いよいよだ…!!

ガッ

ぎゅ





これ
見て!

雨がここで
終わってる!!

ホントだ
雨の切れ間ねっ!

僕初めて
見た!

ママもよ!

…そうだっ!!

ママ:
この雨で濡れて
いる所が:
"これまで"

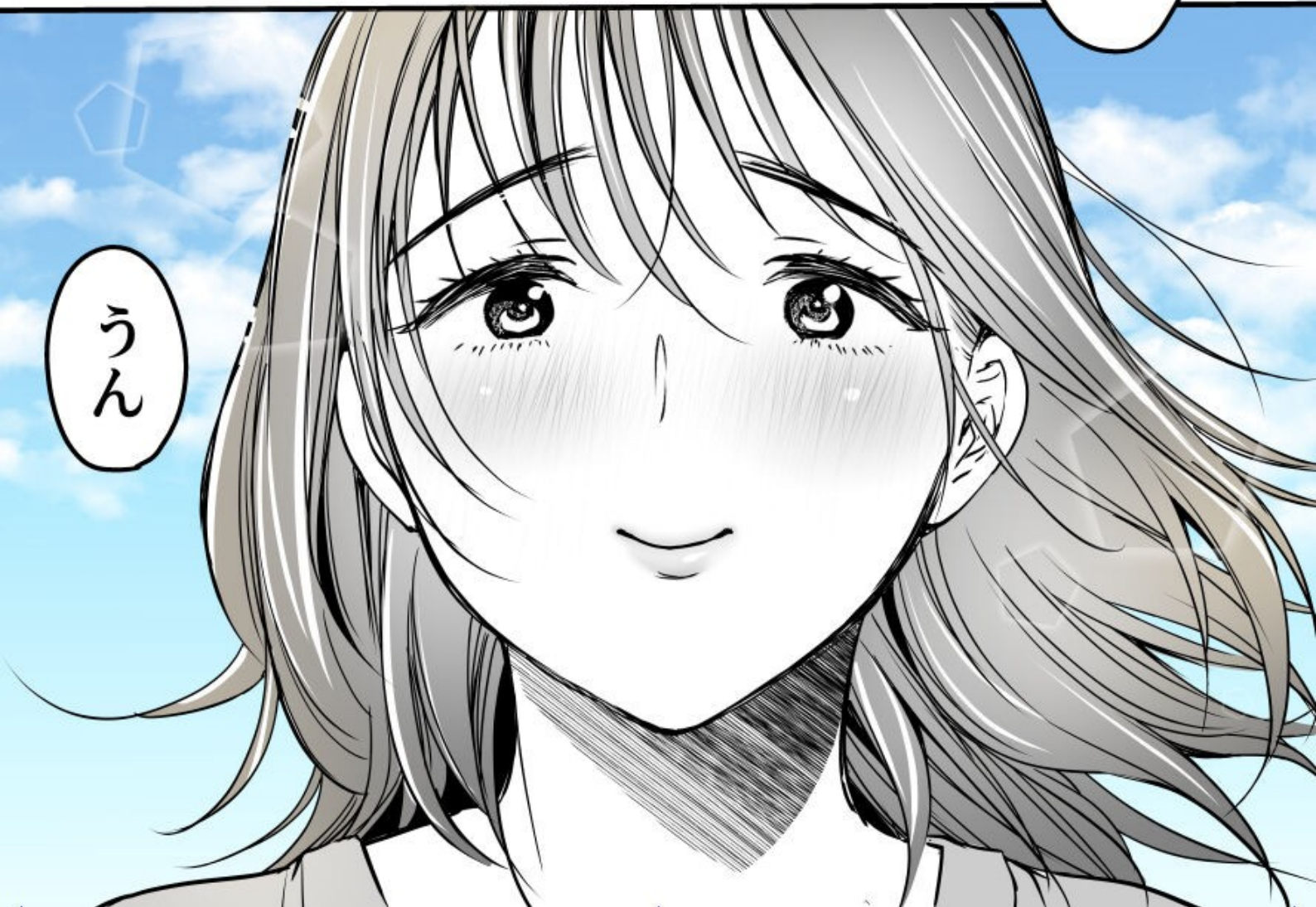
ザッ

ザッ

ママ…



ママは
僕が
守るよ



うん

終

お読みくださりありがとうございました。
少しでも楽しんで頂けたら嬉しいです。

サークル
スーパーイチゴちゃん

原作
DraGon 9
作画
みさおか

MAMA

～ママを守る為に
僕がした事～

発行 スーパーイチゴちゃん
発行日 2023. 10. 18
発行者 みさおか
連絡先 mail✉ misaoka999@yahoo.co.jp
pixiv <https://www.pixiv.net/users/290106>
twitter <https://twitter.com/misaoka9999>
FANBOX <https://misaoka.fanbox.cc/>



★ご意見、ご感想、リクエスト等
いただけると励みになります！
是非お気軽にお聞かせください。

✉ misaoka999@yahoo.co.jp

☆FANBOXやってます。
ご支援いただけると
嬉しいです！

※本書の無断複製、無断転載を
禁じます。